

台風 23 号に関する高齢者アンケート調査（意見等）

9 - (9) 避難するときや避難先での状況

- ・避難先での情報収集手段が何もなかった。避難先にテレビ、ラジオを設置して欲しい。
- ・避難勧告の出たときは、路上にはひざ上まで水があり、移動できなかった。もう少し早く避難勧告を出す必要がある。
- ・毛布が少なく寒かった。（複数）
- ・避難する際、暗くてしかも水の中で、道路の境がわからないため側溝にはまりそうになった。側溝にフタをして欲しい。
- ・避難先が次々に変わり、（南中→じばさん→市民会館→最後は豊高）そこまで行けなかった。
- ・避難先まで暗くて恐怖を感じた。
- ・雨量の状況を早くつかみ、決め細やかに知らせて欲しい。
- ・毛布がいきわたらず寒かった。（複数）
- ・図書館へ避難したが、寒さと睡眠不足で疲れた。
- ・隣保の人に避難を呼びかけたが、避難するより 2 階にいれば大丈夫といわれ非難してもらうのに苦労した。
- ・避難するように言われたときには玄関まで水が来ていて車も動かなかった。
- ・21 日昼ごろ消防団のボートが迎えに来てくれた。2～3 人ががりて主人を 2 階から下ろして避難したが着るものがなく困った。
- ・膝まで浸かって親戚に避難した。
- ・水がくるのが早く、水に浸かりながら遠回りをして豊岡高校に避難したが、毛布がなく寒かった。その後図書館へ移動し、職員の方からお茶をいただいた時はうれしかったが、その他の食料は何もなかった。
- ・情報伝達が遅れたため、高齢者が単独で避難するのは危険であった。
- ・避難先まで無事にたどり着けるか不安を感じた。
- ・停電と電話が通じず孤立した状態であった。
- ・避難所で水害の状況を尋ねても「わかりません。」としか返事がなく不安であった。
- ・避難時における避難路の安全対策について、実態に即した対策を講じてほしい。また、避難先での情報が少ないし受け入れ態勢も不十分であった。
- ・避難指示を受けて指定の場所（豊岡高校）に向かったが、すでに水深 120 cm ほどあり歩行さえ困難であった。避難指示のタイミングが極めて不適切である。
- ・避難所では、ストーブの準備もなく毛布も不足しており、避難者はずぶぬれの状態で夜をすごした。高校職員の計らいでわずかな時間ストーブに当たれたが、多数の人には対応ができていなかった。避難所には対象人数に応じた

- ストーブ、寝具、照明等を備え付けておくべきである。
- ・ 2夜過ごした避難所で、市職員の活躍ぶりには感銘を受けたが、反面、市当局からの情報が全くなく避難者の大きな不満の1つであった。
 - ・ 台風情報、水位、他地区の様子が全くわからなかった。(複数)
 - ・ 避難途中に倒れてずぶぬれになった。公民館では暖房がなく体温で乾かした。
 - ・ 自警団の方に背負われて会館に避難した。
 - ・ 自警団の方に2階に上げてもらった。ありがとうございました。
 - ・ 区長宅に世話になり食事布団も用意してもらった。(複数)
 - ・ 避難先は雑然としていた。避難した人のうち元気な人は場内の整理をしてもらえないか。身体の悪い人への配慮ができると思う。
 - ・ 自家用車で高台に避難した。
 - ・ 避難したが、家の浸水状況がわからず反って不安になった。家にいれば少しでも片づけができたと思う。
 - ・ 中央会館では敷物1枚で毛布等用意されていなかった。水に濡れたズボンのままで着替えの必要を感じた。
 - ・ 皆で声を出し合い、道の真ん中を歩くよう注意して非難した。避難先では学校の先生にご飯を炊いていただくなど大変親切にいただいた。(複数)
 - ・ コープこうべに避難した。食事の提供など大変親切にいただいた。
 - ・ 息子が工場から帰ってきて、家の前の道路が冠水しているのでこのままだと家まで浸水して身動きが取れなくなる。と無理に連れて行かれた。後になって思えば本当に助かったと思った。
 - ・ 避難命令が出ましてより、近所に電話で呼びかけその人たちとアイティイ7階へ避難した。家族のものも毛布を持ってきてくれ暖かくきれいなところでよく眠れた。パンとお茶を頂き昼は持って来たものやアイティイでおにぎりを買って食べました。夕方5時ごろ、ひざうえまで水がありましたが家に帰りました。おかげさまで床下でしたので助かりました。本当に心配いたしました。伊勢湾台風のときは床上1メートル50センチでしたから。
 - ・ 夕方6時頃、何気なく玄関を開けたら道路一面川状態で只々驚いたが、その時点で市からなんの連絡も入っていなかった。すぐ娘の家に電話し、車で迎えに来てくれたが車体の半分位は水の中だった。高齢なので近所の人の手まといになるので家族に迎えに来てもらいました。
 - ・ 息子や孫は帰宅できず、避難するにもすでに道路の水は膝上となっており家の2階にいるつもりでした。しかし避難指示が出ていたり、区からの電話による呼びかけもあったりでどうしようかと思っていたところ、息子の友人が車で見に来てくださって連れ出してくださいました。助けていただいた方に感謝しています。でも避難場所がとても寒かったので、家に残ったほうがよかったと思った。
 - ・ 避難勧告が出てから、家族で車に乗って一番近い総合庁舎に避難した。避難

先では、電気がしばらくつかなかったのと、水がでなくてトイレに少し困ったけど、毛布、食料などは豊富にあった。

- ・避難指示が出たので家族で指示された避難場所へ行った。やはりこんな時は大勢の人が居られるほうが安心だと思い心強い感じがした。
- ・近所の方と避難したが、膝までつかりながらで高齢者には大変でした。旧労働会館までたどり着いたが、びしょぬれで、寒くて我慢できなくて3時間ぐらいで家に帰った。するとみる間に床上浸水で2階に避難していた。
- ・実高が避難先であったが水が多くて行かれず中央公民館へ変更した。
- ・自主的に避難しました。放送がゆっくり過ぎていらいました。もっと急な連絡をして欲しい。
- ・日頃から歩行が思わしくない事から、早めに北中に向かったのですが、ガードの所から通れず引きかえし、指示者の居られない所（はるやまの通り）を南に向かう途中で水没、歩いて家に引き返すとき、そばの川に転落、助けようとして2人とも流される。ちょうど通りかかった2人の人に助けられ、家に車で送ってもらい、着替えて今度は実高（総合高校）に向かう。膝までつかりながら着いたが、夜11時近くになってもストーブもなく濡れた衣類も乾かせず、寒さに風邪をひくと思い、寺町の親戚に電話して迎えに来てもらい、また腰までつかりながら親戚に着いた。
- ・もっと早く避難の知らせが欲しかった。
- ・相生消防署のボートに乗せてもらい避難した。ありがとうございました。
- ・自宅は高台で安全なのでよかったが、周りが浸水で孤立してしまい、食事が取れなかったことが一番辛かった。
- ・一度避難所に行って午後11時半頃帰宅したが、息子や近所の話で堤防が切れそうだということで再び避難所に行った。
- ・近所の方は2階に避難するといわれたが、私の家族は避難所に向かった。
- ・避難勧告を出すのが遅い。逃げてからすぐに水がきた。
- ・備えあれば憂い無し。食べ物も水も蓄えてありました。
- ・区長の指揮で船で避難したが、水が多く、流れが速くとても怖かった。
- ・レスキュー隊のボートで非難し、会館に行った。勝手が分からず、見知らぬ人が多くて戸惑った。
- ・隣保長の避難指示はなく、レスキュー隊による救助を受けた。
- ・避難勧告が出ても何の指示も手助けもなく水が見るまに増えて膝まで水につかりながら避難したことを思い出すと本当に悲しくなります。車が通るたびに体中に水をかぶりながら避難した。こんな時こそ何らかの援助、手助けが受けられないかと思った。
- ・救援ボートが来て2階から避難した。
- ・防災無線が少ししか活用できなかった。もっと予想、現状をどんどん絶え間なく放送し、呼びかけるべきだった。そのことはテレビでも報道されている。

- ・ 副区長の船で避難した。
- ・ 無線を聞いて自発的に避難した。
- ・ 防災無線で早く情報がわかり有り難く思った。
- ・ 自分だけ隣保の方とボートに乗り避難した。
- ・ 車でアイティ7階に行きましたが、周りがザワザワしていて暑いのでじっとしていただけませんでした。家族で家に帰った。少しした頃、水がついてきましたが幸い床下浸水だったので2階に寝た。
- ・ 避難場所までの距離が遠く、風雨が激しく危険であり、浸水が早かったのになかなかスムーズに行けなかった。地区に老人が多く、陣頭指揮をとる人がなく、災害を経験した人とそうでない人との個人差があった。地域をもう少しコンパクトにした方が動きやすい。
- ・ 避難時は風雨が強くて指定場所（アイティ）まで行けなかったので近所に避難させてもらい、翌朝自力で膝まで水がある中を自宅に帰った。独居のため大変心細かったが、各自大変な時だったので地区から声がかからなくても仕方ないとあきらめていたが、幸い床下浸水だったので何とか生活できたが今後の事を考えると不安で生きていけるか問題は山積みである。
- ・ 伊勢湾台風で大洪水に見舞われ竿さしの船に乗せていただいて避難した苦い経験があり、この前の台風 23 号による水害には防災行政無線の状況と上陰裏の川の増水の早さと強い風等を把握しながら早々に弁当を作り、お茶を用意し衣類を取りまとめ、家族合意のうえ、自主的に親戚に避難した。若い者の考え方の誘導が功を奏した。
- ・ 家族4人で近所の人と一緒に膝まで水につかり、懐中電灯を頼りに避難した。
- ・ 家族で近所の人々といっしょに我が家の軽自動車2台で一番近い避難所に行った。避難所（アイティ）は暖房があり大変よかった。2日目には毛布も借りられてよかった。
- ・ 避難先において、防災無線情報が聞き取りにくかった。できれば室内放送をして欲しかった。
- ・ 外は雨、中は停電、暗闇でどこに行けばよいのか。案内もなく、不安で一杯でした。
- ・ 避難先は友人宅で非常に恵まれていました。人の情に感激いたしました。たくさんの方のご親切忘れません。ありがとうございます。
- ・ 避難が長引くとのお知らせで隣村のハウスを借り、暮らしていますが、2 km の道は老人には不便です。隣村では区長の方から食事は公民館に行ってもらえれば提供しますと言われ、半月程食事をいただき、本当に助かりました。城崎温泉に行くことができ本当に助かりました。春を待つて早く自宅に帰りたい。
- ・ 近所の人たちと一緒に誘い合って避難した。夕食の前だったので弁当を簡単につくり、会館に持って行った。

- ・ 区の役員さんにおんぶされ、途中大水になったのでボートを待つ。1時間を要して、区の臨時の緊急対策本部のある民家の家に避難した。その家の家族の皆さんに親切にさせていただいて大変うれしかった。
 - ・ 自分は足が不自由で円山川決壊の危険を感じて近くの生家に孫に負ぶってもらい避難し命を救われました。(防災無線により命を救われた。) 家を守るため残った家族は、円山川決壊で取り残され、ボートで2階から救出される。
 - ・ 一旦地区公民館に避難したが、堤防が切れ2階へ避難するよう無線があったが、2階がないため、はん坂峠に車で避難し、夜を明かした。
 - ・ 避難先でにぎやかに過ごしたが、自宅のことが頭から離れなかった。
 - ・ 避難先が寒かった。
 - ・ 避難勧告が出た時点で家族と車で避難した。
 - ・ 円山川の状況等が良くわからないまま指定の避難場所へ向かうと道路が水没していけなかった。偶然出会った消防団員の指示で近くの農協に避難した。
 - ・ 親切に対応していただき感謝している。
 - ・ 避難先も床上浸水し、食料とトイレに困った。
 - ・ 避難先で体調を崩し救急車で病院に搬送された。
 - ・ 避難場所が遠く避難できなかった。(江本→中筋小学校)
 - ・ 避難場所が遠く暗闇の中を歩いて移動するのは無理だった。
 - ・ 裏の円山川の水量が見る間に増えたので驚き、近所の知人に電話し、長靴をはいて避難先に行った。午後9時頃から水が引き出したので、床下浸水位で助かった。
- 問題点：小島区の避難場所は長源寺、港西小学校になっているが、水量が多くて避難場所まで行くのは不可能である。
- ・ 災害用の毛布等もあり、寒くなかった。テレビ等の情報がなかった。
 - ・ 消防団員が責任を持って努められたこと感謝している。
 - ・ 台風が来る以前に、避難場所の説明をしてほしい。
 - ・ 当日は、水が多く避難することができなかったため、翌朝、近所の親戚の家に行った。
 - ・ 家族の者と手をつなぎ、大水のところは、孫(27歳)におんぶして貰いました。運良くその日にいてくれて助かった。
 - ・ 自分1人で歩いて
 - ・ 避難する途中で、道が冠水していて怖かった。通行に気をつけるようにとか、通行止めとか、誰か立っていて指示して欲しかった。
 - ・ テレビで放送した時は、もう遅かったです。
 - ・ 農機具、大工道具みんな浸かった。修理できないものもある。
 - ・ 浸水が早く、帰ろうと思ったときはどの道路からも地域に入れなかった。
 - ・ 下鉢山は少々の降雨でも村から出ることができず、区長の援助で、腰まで水に浸かり区長宅へ避難した。

10-(5) 自宅での状況

- ・八条水路が建設される時、室戸台風を参考にして、それに耐えられる設計だと聞いていたがどうか。
- ・あっという間に道路が浸水し、避難ができなかった。消防署の方の避難勧告時に応じておればと思った。
- ・電話が通じなくて、誰とも連絡が取れなかった。
- ・停電に困った。
- ・長時間停電で生活に困った。(複数)
- ・自宅の2階に避難したが、食料、トイレに困った。(複数)
- ・電気製品等2階へ移動させたが、長時間の停電で不安になった。
- ・あわてていて何もできなかったが、台風の情報は防災行政無線があって助かった。
- ・テレビで降水量の多いのは知っていたが、排水機場があるので床上浸水になっても10~20センチと予想していた。
- ・電池、ローソクを準備し、重要なものは2階に運んだ。
- ・停電後は防災行政無線だけが頼りだった。
- ・3日間の停電で携帯電話も電池切れになり不安であったが、幸い2階にはトイレ、水道があったので何とかできた。
- ・食料の配布があるかと思ったが、全くなかった。
- ・床下換気扇を設置していたため、他家より1時間早く停電した。
- ・停電しても防災行政無線により情報が得られ、心強かった。
- ・浸水の間、外で買い物をしようとしても店が開いていなかった。
- ・浸水が早く、車2台を移動している間に床上浸水した。
- ・浸水が早く避難ができなかった。冷蔵庫が水につかり食料が水没した。親戚の高校生がヘソの上まで水につかりながら当座の食料を運んでくれ、涙の出るほどうれしかった。行政はその間何もしてくれなかった。不信感が募った。
- ・浸水が早く避難できなかった。パン、オニギリなど差し入れできないか。
- ・市の対応は遅かった。もう少し避難勧告を出してほしかった。
- ・防災行政無線に雑音が入りよく聞き取れなかった。
- ・避難勧告が出たときには家の中に水が入っていた。
- ・公共下水道が使えず困った。トイレの水を流さず我慢した。(複数)
- ・伊勢湾台風を経験しているのである程度冷静に行動ができた。
- ・防災無線ではわからないこともある。危険な場合はサイレンの方がわかりやすい。
- ・避難勧告の意味はわかっているが危機感が伝わってこなかった。「一刻も早く避難して下さい。」と叫ぶようにして危機感が伝わるよう放送をしてほしい。
- ・市道本町線の下水道マンホールに水が入り汚水が流出したのはこれまでになかった。

- ・ 停電と電話が通じず困った。(複数)
- ・ 食料とトイレに困った。(複数)
- ・ 誰か声をかけてほしかった。
- ・ 水の中を歩くのは危険であり、自宅の2階の方が安全だと判断した。(複数)
- ・ 浸水が早く、何より病人が安じられた。食物、その他のことは二の次でした。
- ・ トイレ、お風呂に困った。水の流れが悪くなってとても困った。
- ・ 防災無線で警戒水位何メートルと聞かされてもどの程度のものか、夜間でもありその時点では冠水状態でもあり、家から出れず避難することも、円山川の増水の様子も確認できなかった。今思い返すと、あの時円山川の堤防いっぱい激流を見ていたら、何をさておいて逃げていたかもしれない。堤防が決壊しない限り、命にかかわる危険はないと思い、避難してもしようがないと考えた。
- ・ 母屋は高いので、そこに避難しました。特に不自由はなかったです。トイレも何とか使えた。
- ・ すでに道路には水がいっぱい、道と側溝の区別がつきにくかった。
- ・ どこに避難したらいいかわからないし、道路封鎖で行き場がなかった。
- ・ 風雨、水が多くて家の外に出るのが危険であり、乗り物もなかった。
- ・ 2階に逃げましたが、トイレと食料に困った。
- ・ 息子たちは会社から帰れず、年寄りと障害者(娘)と2人、死も覚悟した。
- ・ 避難場所には食料等がたくさん配られたようだが自宅にいる者には何も届かなかった。
- ・ 便所、食事に困った。(複数)
- ・ 停電のため、明かりがなく困った。
- ・ 勧告が出てから浸水するまで時間がなく、全く片付ける余裕がなかった。
- ・ 水の勢いが強すぎて避難する事ができなかった。
- ・ 被害を最小限に抑えようと思い、2階に日用品、電気製品を運ぼうと考えたが、年で運ぶことができなかった。大きな損害である。
- ・ 村の自警団の方々の力を借りて高い台を作り物を積み上げてもらいましたが、今回は水位が高く、1階部分は皆だめになってしまった。
- ・ 2階に逃れたが、防災無線は1階に設置していたため、情報が入らず心細かった。
- ・ 食料と便所に困った。区長からおにぎり2個もらっただけである。
- ・ 浸水が早く、すぐに2階に上がった。何も2階に運ぶことができませんでした。食べ物、便所、日用品すべてなく困りました。
- ・ 現住所で30年近く住んでいる。これまで床下、床上浸水を3回経験し、2階での生活で危険はないと思っている。幸い2階にも便所があり、食料、水、燃料等を用意してあったので今回避難しないで2階で生活をしていた。
- ・ 時間に余裕がなかった。自動車も水没してどうにもならなかった。防災無線の情報が心強かった。

- ・ 一気に水がきて家具類を片付けることができなかった。
- ・ 今までの台風の経験で床上でも多くて 50cm 程度と思い、畳、ふすま、家具類など高いところに上げておいたが、急に水が増え、夜中に食器棚の倒れる音、冷蔵庫が倒れ水に浮かんでいる様子を 2 階から見てとても恐ろしく思いました。
- ・ 外に出ることができず自宅 2 階でじっとしていた。
- ・ 放送は具体的にわかりやすく伝えてほしい。いつも食料だけは早く、多めに用意するが今回はできなかった。救援にきた方に頼んだが断られた。大切なものをたくさん失った。
- ・ 食料の配布を市役所に依頼したが、あいまいな返事でとうとう届かなかった。
- ・ 子供が救援してくれた。
- ・ 二階に便所があるが水洗便所のため使用できなかった。
- ・ 防災無線での連絡があった時点で、食事の用意をし、飲料水、貴重品を二階に上げ、重い物はなるべく高い台に置き寄せ、軽い物は二階に上げ、ペーパー、薬、靴等の日用品は階段の目のつきやすい所に置き、ラジオ、電池、ライトを身近においてテレビをみていた。夜半に水の引くのを見ながら泥水を掻きだす作業をしていた。お陰で私の家では完全に引いてからはあまり苦労せずに後片付けができました。(私の父が円山川がよく氾濫したとき、水の引き際に畳を水と一緒に広場に持って出ると楽だとよく話していました。)
- ・ 危険と感じるには個々に差があるが、水の流れのある所は避難が必要である。溝よりだんだん増えてくる水は二階に逃げれば大丈夫だから食料品、畳、何でも時間の有る限り運び上げることが肝要。
- ・ 食料は何かあるもので、一番困った事は便所です。(複数)
- ・ 床上 10 センチまで浸水したため、便所に困った。食料については親戚に運んでもらって助かった。水引がとても遅く、防災無線で報じられる「現在、〇〇水門を開きました徐々に水が引いていくでしょう」との知らせも現実と異なり、心のあせりをどうすることもできなかった。気休めではなく現実をはっきり伝えていただく方がよいと思う。ボイラーが故障し、数日間は湯の出ない生活が続き困った。
- ・ 伊勢湾台風の経験が大いに役立った。老人を含め、幼児二人も抱えているため、早々にすべての用意をして親戚に避難した。畳、家具の一部、冷蔵庫等しっかりした土台の上に積み上げていった。床上 10 センチの水位だったため、難を逃れることができた。自動車 6 台も高台に避難させることができた。
- ・ 浸水が早く、冬期、正月向けの家財、家具、灯油、ミシン、もちつき機、履物等の日常用品が倉庫に入っていたので全てを失ってしまった。米等は 1 階床上のため難を逃れたが、漬物、野菜等貯蔵品が水没で使用できず生活に不便を感じた。障害者用の電動自動車、自転車等も水没で使用できなくなった。
- ・ 便所の水洗が使用できず困った。

- ・ 防災無線は必要であるが、状況がわからなかった。一日市からの連絡はなく、勧告指示であった。年をとっている者にもやさしく、丁寧に情報を公表すべきである。早く家族の者が2階に避難するように言ってくれたので助かった。2階にも便所があり助かった。食事面では2日間停電してしまい、カセットコンロで食をつないだ。
- ・ 豊岡市も今度のような大災害を扱ったことは今までないと思われる。そのため水防訓練、情報訓練等状況に応じた体勢がとられていなかったのではないかと思われる。中陰の住宅は土地が低く、円山川が増進しなくても少し長雨が続きたりすると農業用水路が氾濫し道路浸水をきたす。23号の場合、無線による避難勧告が出されたときには、既に道路上に1メートル以上の水位があり、避難することができない状況であった。
- ・ 防災無線の情報内容が詳しくなかったから状況がわからなかった。
- ・ 避難準備はしていたが、移動手段がなく歩けない年寄りを抱えていたので2階におんぶして運んだ。便所、洗濯に困った。
- ・ 浸水のための後片付け、掃除が10日から20日はかかったが、一月を経て疲れを出し、長く寝込みました。ホランティアさん等に甘えればよかったと思いました。年には勝てません。
- ・ テレビで台風の状況を見ていたので、水はできるだけ確保し、持ち運びのできるものは上にあげ、ご飯は炊飯器に一杯炊き、電気はすぐ停電したのでガスでおかずをつくり、おにぎりをつくり2階に逃げた。便所に困った。区長さんのお弁当のさしいれ、消防団員の奥様達のおにぎりのさしいれ本当に助かりました。ありがとうございました。
- ・ お風呂、台所の湯沸し故障のため、入院するまで5から6日お風呂に入れなかった。停電で3日間電話も不通となった。
- ・ 過去に台風の経験（床下）があり、2階なら大丈夫と思った。停電でローソクでの灯りで階段の上り下りが大変だった。電話の不通で連絡が取れなかった。自分で判断して行動した。
- ・ 便所の水が流れず困った。停電になり、夜に懐中電灯だけでは足元が危なく困った。
- ・ 浸水が早く、家財など大事な物を上にあげることができなかった。便所の水が流れず困った。停電が2日続き困った。
- ・ 若い者と共に暮らしていますが勤めのため、当日は老人だけの2人でした。夜10時頃、ものすごい音で家がゆすれ、ガラスが壊れ、瓦が落ちびっくりした。しばらくすると水が台所に流れ出し、2人で座敷に水がはいらないようにするのに懸命でした。息子から電話が入るようになり心強くなった。
- ・ 避難勧告が出た時点でご飯を炊き、飲料水の確保をし、電気ポットで軽食やコーヒー、茶、菓子類少々を準備した。2階にもトイレの設置が必要と思い、ポータブルトイレを購入した。

- ・飲み水は早くから準備しており、ご飯も多少準備していた。家財は一部2階に運んだが、浸水が予想を超えて早かったので、手がつけられなかった。
- ・浸水が早く、何も移動できなかった。食料がなくパンばかりだった（乳児のオムツやお尻ふき、離乳食、ジュース等に困った。）。ボートが必要だと思った。冬物の防寒着、肌着などがほしかった。カイロ等も。寝袋が必要。
- ・停電のため、ポットの湯を沸かすことができないので、熱いお茶もカップラーメンもありながら食べられなかった。子どもがいないのでまだ良かった。
- ・電気、トイレ、電話などライフラインが水のため、動けなかった。
- ・2階に逃れたが、トイレが汲み取り式で浸水して使えず困った。孫が小学生2人おりますが、処置で悩みました。食事は早く部落よりおにぎりをいただき、ありがたかった。
- ・自由宅は高い所だと安心していましたが、堤防決壊の放送をきくやあつという間に増水しました。市役所からの放送で水位がだんだん引いてくるといわれ、家の片づけを見合わせていると、床下で水位が止まったので、無線放送に感謝しました。
- ・浸水が早く2階に逃れたが、食料の配給もなく困った。
- ・浸水が早く、食料をゴミ袋に入れ2階に上げるのがやっとだった。
- ・堤防のない地域なので、増水の放送があるまでに家屋に水が入ってきた。何とか堤防を作っていたきたい。
- ・人身への危険はないが品物を二階に移動する手間と、トイレの浸水に困った。
- ・度々床下浸水は受けているので心配しなかった。浸水しても流失の心配はなく、水は引き、おさまっていった。
- ・住居は床下浸水で畳も濡らさずにすみましたが、倉庫は浸水で大変でした。家の前には材木や発泡スチロールの箱など色々なものがたまった。
- ・堤防を越して、洪水や海の波やごみが入り、その上奥から洪水で、どんどん増水し一段低い炊事場や応接間は床上を覚悟したが、無事に終わる。宅地内の農業倉庫兼車庫は30センチほど浸水し、農産物、エンジン、肥料、農薬は一部避難したが、増水が急であきらめた。
- ・床上にはならなかったが、周りが一面水浸しで、膝まで水があったので老人には危険だと思った。作業場は平地に近いので米等を高所に運ぶのが大変だった。
- ・足腰の悪い老人等の移動が大変困難な場合の対処など、実際に訓練する必要がある。
- ・トイレが水没して困った。女手しかなく荷物を上げるのに困った。
- ・港地区は避難命令がなく、防災無線の放送に危機感がない。
- ・私は瀬戸に来てから78年になりますが、このような大水害になったことはない。ここは海の近くで安心していましたが、2階に避難し停電にもなり生き心地がしませんでした。

- ・風雨により、壁から雨が入ってきた。
- ・床下浸水は、80歳の私でも初めての経験だった。瀬戸川沿いに住んでいるが、高潮、増水に備えて今後、道路冠水の防止対策の必要がある。
- ・停電のため、水洗トイレが使えず困った。
- ・電話が使えない。家族が携帯電話でも使えたらいいのにといていたが、宮井は電波が届かない。
- ・2昼夜に及ぶ停電により、電話、テレビ等不能で、全く情報が入らず、状況がわからないのには不自由した。また、風呂が使用できないのには特に困った。
- ・床下の浸水、夜に入り大変な水となった。家の周囲が水でどうすることもできず上の水路よりあふれ、道は崩れ大変なことになった。
- ・水が家に入ってしまった。
- ・道路が通行できなくなるので、身動きができない。朝倉とか赤崎が堤防がないというが、下鉢山も堤防がなく、40年ほど前から堤防を造ってくれるように言っているが、いまだに何もしてくれない。
- ・災害が大規模だったためか、市の対応は悪く、食事等に困った。区長（個人）が大変よくしてくれた。世話になりました。
- ・案外水が早く来たので、トラクターが水に浸かった。
- ・「のんびりと、防災無線、急を告げ」でなく、サット流さないと、聞きづらいし行動できない。

13—災害についての意見

- ・災害情報をより早く、頻繁に状況を知らせて欲しい。
- ・避難するしないの判断材料として、水量等的確な情報を知らせて欲しい。
- ・避難しようとした時点では道路が冠水しており、一般の人に援助を求めるのは無理である。
- ・内水ポンプを止めない対策が必要である。
- ・排水ポンプが止められたので、これまで1度も浸水がなかったのに床上まで浸水した。
- ・新聞は休刊、停電でテレビはつかないので情報が入らず大変不安だった。唯一の情報源である防災無線は雑音が入り聞きづらかったし、今ひとつ緊迫感がなかった。中貝市長の放送は心強く感じられた。防災無線の設置に感謝している。
- ・上流から流れてくる時間が早くなっているのもっと早く状況判断をする必要がある。
- ・情報伝達を双方向でできないか。
- ・防災行政無線のおかげで状況がわかり落ち着いて行動ができた。
- ・水を見るまでは大丈夫という気持ちが強すぎて対応が遅くなった。

- ・市職員は被災地を視察したのか。
- ・半壊と大規模半壊との判定基準に不満がある。市職員の対応にもっと暖かい心が欲しい。
- ・排水機場が充実され、浸水はないと聞いていた。昭和 35 年に桜町に来て今まで 2 回の水害を経験したが、床上浸水は始めてである。
- ・桜町・三坂の水害の原因は次の 2 点と聞いている。改善が必要である。(複数)
 - ① 小尾崎の地蔵さんの所の暗渠が小さく流水を止めている。
 - ② 戸牧川の水が、山王山の所の樋門を閉めるため鉄道横より溢水して三坂方面に流れる。また、八代川の水も流れてくる。
- ・全国の皆様からのお見舞いありがとうございました。
- ・今回貴重な体験をしたが、一番大事なことは情報である。早めに誇大的にかつ信頼できる情報を願う。
- ・豊岡市全体の地上げをできるところからして欲しい。
- ・避難先から帰ってから家のかたづけや要介護 4 の主人を預かってもらうところをさがすのが大変だった。
- ・今回のような水害が発生しても市民は防ぎようがない。国・県・市で対策を講じて欲しい。
- ・予想を超えた雨だから仕方がないでは済まされない問題である。特別緊急対策事業が実施されても桜町の内水処理が十分機能するか心配である。
- ・桜町は午後 4 時 30 分頃から道路が冠水し、30 分後には床上浸水となり、道路には 1 m の水が溢れ車も通れず人間が避難しようとしても到底できる状態になかった。

家に浸水が始まるとすぐに停電し、電話も不通になった。防災行政無線で「薬と最小限の着替えを持って非難してください。」という放送を 1 回だけ聴いたが、携帯電話もなく全く情報がなく、孤立感を強く感じた。

桜町の旧城南保育園付近は、従来よりちょっとした雨で冠水する状態である。豊岡高校付近の水路が狭くゴミで水路が詰まるのが原因であると考えられるが、一向にその対策が講じられていないのはなぜか。ぜひこの質問の返事が聞きたい。

台風 23 号での床上浸水が 20 日の 17 時から 22 日朝まで約 38 時間続いた。内水処理のポンプ容量を増やしても堤防のかさ上げをしても無堤防の地区を解消してもどうしても不安が残る。(上地区の水の溜まり場になっている。)

桜町は、豊岡市が 3 次に分けて造成した住宅地であるが、円山川改修以前の豊岡町時代の水害を参考にして造成されていない。「昔の歴史に学べ」というが、桜町はこの教訓が活かされていないし、「欠陥住宅」の汚名を着せられてしまった。

桜町は、昭和 30～40 年頃に 30～40 歳の層が家を新築し移住したと

ころである。現在は70～80歳の人が多く、体調不安を訴えたり病気になったり移住したり施設に入っている人もいる。この人たちは今回の被害で寿命が5～10年短縮したという人もいる。また、いつ水害に会うかわからないので「復旧もいい加減にしておこう。」という人もいる。 桜町（全市）の100年の計を考えてほしい。

- ・旧さとう前の暗渠、戸牧川、中央公園及び桜町中央水路の改良を強く望む。
- ・避難所には食料、毛布が十分でなくあるところでは争奪戦が起こった。市職員は誰も来なかった。400人の市職員は一体何をしていたのか。
- ・今回の台風水害は人災であると思う。自然の責任にして責任回避せず市民に対して最善を尽くして欲しい。
- ・図上訓練を常時行い、現実的なマニュアルを作成するとともに、災害対策について市民に周知徹底する必要がある。
- ・排水ポンプを停止する前に桜町は浸水していた。この原因をもっと詰めてその対策を講じて欲しい。
- ・防災行政無線で「今後の予報に十分注意してください。」とか、「円山川の水位が上がっている。」との漠然とした言質であったが、具体的に水位を知らせるべきである。昔、伊勢湾台風のときは、円山川の水位を見に行き、避難したことを覚えている。
- ・防災行政無線の放送の仕方について、もっと緊張感を感じさせるような放送であったら物を水につけずにすんだかもしれない。緊迫感がない。（複数）
- ・区にボートを設置しておくべきである。
- ・市の職員も不眠不休でがんばっておられたとのこと、本当にご苦労様でした。
- ・ハザードマップを作成し、官民の意識改革を図るべきだ。
- ・立野川（廃川）へよどみなく水が流れたらこんな被害にならなかった。当地は破堤とは関係なく水没した。

- ・伊勢湾台風時にポンプ場付近の堤防が半分ほど崩れた。ポンプ場の振動が影響するのか研究する必要がある。
- ・避難場所の公民館の配電盤が水につかり停電した。今後こうした設備は水につかないようにする必要がある。
- ・昨年の大々的な災害訓練はなんだったのか。何の役にも立っていないような気がする。訓練に費やした費用を考えると税金の無駄遣いとしか考えられない。
- ・高齢者の避難場所について、横になれたりトイレが近くにあればと思う。
- ・避難勧告が遅かったように思う。ヒザまで水につかり国道まで出るのに泣く思いだった。今思っても身が震える。
- ・88歳の老人が朝食は出るのか、と聞かれたとき朝食はありません、と答えたのは悲しかった。

- ・災害ごみについて、家の前に約2週間そのままになっていて、気管支の病気を持っているため悪臭とほこりで苦しんだ。豊岡から逃げ出したかった。行政の対応の悪さを身にしみて感じた。
- ・避難命令も川沿いの危険な地区とその他の地区を区別して出してほしい。
- ・近所とか地域の結束が大事だと感じた。老人だけで暮らしていると不安でいっぱいです。
- ・防災行政無線は、電池でも聞けるので助かった。(複数)
- ・災害時にもかかわらず元気のない声の放送だった。よいアナウンサーを養成してください。
- ・3年前に立野橋上流の堤防で、住民がねずみ等が穴をあけていることを発見し、当時の消防署に報告しているのになぜ対応しなかったのか。
- ・円山川河川敷の不要な木は伐採してほしい。また、中洲も取り除いて水の流れをよくして欲しい。
- ・「避難せよ」だけでは避難しません。具体的な情報を出さないと体が動かない。伊勢湾台風の経験から排水機場も整備されておりこれ以上水は来ないと思った。
- ・市街地に対する情報が少なかった。
- ・災害時でも救急車が早く来るようにして欲しい。
- ・車の避難場所をつくって欲しい。
- ・道路の浸水により避難場所に避難しにくい。避難場所・時期・方法等検討する必要がある。
- ・一人暮らし老人の避難方法等をその地域で決めておく必要がある。
- ・避難用の船・浸水に耐えられる車を用意しておく必要がある。
- ・汚水・ゴミ処理や確実な災害情報を提供して欲しい。
- ・避難勧告はマニュアルどおりでなく緊迫感を持たせるよう放送して欲しい。
- ・避難勧告・指示、どちらも本人の自由意志のように感じた。もっと命令的な放送内容が望ましい。
- ・堤防の上まで何センチと具体的に知らせて欲しい。
- ・以前と比較して近所づきあいが少なくなっている。区民の連携を強化する行政が望まれる。
- ・市街地の低部地図を作り浸水順がわかる地図をつくる必要がある。
- ・各地区で炊き出しができるよう検討が必要。
- ・避難勧告と指示の違いがわからなかった。周知する必要がある。
- ・防災行政無線の放送の仕方について、のんびりして危機感がなかった。住民を落ち着かせるためだったとは思いますが、時と場合を考えて放送して欲しい。
- ・同じ豊岡市でも地区によって事情が違うので、ある程度地域ごとの情報を提供して欲しい。
- ・家よりも道路のほうが低いので、危険を感じ避難することができなかった。

- ・但馬の水災の歴史、自然破壊、円山川の実態を考えると、今回の災害は人災だと思う。人間に対する警告である。
- ・行政も市民も災害に対する危機意識、具体的な対策が十分ではない。避難所は遠隔地にあり、高齢者には無理である。各地区でせいぜい歩いて5分以内の場所を設定するべきである。
- ・避難場所が各地区で定められているが、受け入れ態勢が整っていない。
- ・避難勧告や指示がでてても周りの状況がわからないので、現実感がない。我が家は老人がいたため、早く動いたが今どのくらいまで浸水しているのか放送して欲しい。
- ・防災無線が大変役立ったと思うがもっと早くわかりやすく放送して欲しい。具体的に（地名、場所等）誰でもわかる日常の言葉で知らせて欲しい。
- ・防災無線でもっと早くどこがどうなっているのか知らせて欲しい。皆、防災無線に耳を傾けています。心が沈んでいるとき、もっと元気をつける言葉がほしいです。文をみて読んでいるだけでなく、その日の様子や天候による気遣い等元気づけるようすべきではないでしょうか。もっと早めにやさしい言葉で。
- ・細かい情報収集により現実に即した援助、特に老人のみで暮らしている家族の状況を把握してどんな手段による援助が効果があるのか検討してみはどうか。水はどんどん増してくる、誰からの連絡もない、逃げようにもそこまで水がきている、このときの老人の気持ちは何とも言えない一種のあきらめに似た精神状況になります。市の防災担当課は各支部、区等連絡を密にし、現在の状況をつぶさに理解し、掌握して手を打つことが肝要だと思います。
- ・今回のように夜になって急に水が増えたり、住んでいるところによっては避難所が遠かったり道中が危険であるので、動くとかえって危ないこともあるので、避難の方法も考え直す必要がある。
- ・たくさんの人から親切にいただきました。災害にあつて人の優しさが身にしみました。ありがとうございました。
- ・防災無線の導入はよいことですが、この度の放送ではまったく緊迫感を感じず、水の情報についても立野橋又は堀川橋の橋げた何センチまでの水が来たといった具体的な状況がつかめなかった。避難せよといって放送があつても具体的にこの地区はどこにといった指示はない。市はもっと具体的な方策に力を入れてほしい。
- ・非常発生時に対して、放送をもっとてきぱきとして欲しい。
- ・避難指示になじみがなく、わかりにくかった。避難命令の方がわかりやすいと思います。市職員の方々の働きには大変感謝しております。ありがとうございました。
- ・河川の底に溜まった土砂を取らず、何十年も堤防のかさ上げばかり。6～70年前には堀川橋（旧）の上から飛びこめるほど深かった。植物や動物が大

切で人間の被害に目を向けない人たちの意見に目を向けている行政の責任は重い。

- ・ 防災無線で避難勧告と避難指示を放送されましたが、初めてのことで勧告や指示では気楽に考え避難もあまり気が進みませんでした。お役所の言葉で理解できない人も多かったとおもいます。また避難所での情報不足で不安な思いをしました。何1つ連絡も入ってきませんでした。
- ・ 深夜の情報が少ないし、高年者の人々に伝わらない。避難するまでの情報がないのが困ります。
- ・ 堤防の決壊は豊岡病院の対岸と聞いたので安心していましたが、水はどんどん増水し変だなと思った。排水はできないと聞いたが決壊は知らなかった。放送はなかったと思う。奈佐川が危ないということは再度耳にした。水害の折右肩を痛め大井病院に2ヶ月通ったが思わしくなく、大西接骨院に通院中。
- ・ もう少し早い時期に水の状態など市の方から知らせてほしいと思った。
- ・ 中央会館に行きましたが、当日は寒くて困りました。毛布など夜中になってからようやく6人に1枚くらい来ましたが身を寄せ合って震えていました。せめて敷物と毛布は用意しておいていただきたいとおもいます。また係りの人が不親切で、たとえ毛布が足りなくてもちゃんと説明して下されば皆我慢できたと思います。「さあ、私にはわかりません。」という返事でした。
- ・ 年収によって災害を受けても援助金をまったくもらえない家があったが、災害を受けた事には違いないのでまったく不公平である。
- ・ 防災無線のアナウンサーの方が緊迫感がないので、伝わりにくいと思った。状況説明をしてください。畳を2階に上げていましたので、1階は板の間になり母が尻もちをつき圧迫骨折で20日間豊岡病院に入院した。
- ・ 動けない病人がおり、病人だけでもどうにか緊急入院させてほしい、病院と救急隊があれば心強いのではと感じました。
- ・ 防災行政無線で状況の実情を的確に報知してほしい。例えば、一日市堤防の決壊状況は全く報知されていなかった。この報知が的確に行われていたなら、市街地の被害は2分の1以下で済んだと思うと、とても残念な思いがします。
- ・ 「決壊」と「溢水」を論じている状況ではなかったと思う。
- ・ 排水ポンプを止めないでよい、丈夫で高い堤防を早く完成してください。
- ・ 宮津線と山陰線があるため、ガードの下が早く浸水してしまい、避難場所にさえ着けない者はどうしたらよいか。
- ・ 区の水防の指導が全然なかったのが残念です。
- ・ 避難所は、市で決められたものだけでなく、地域の過去浸水しなかった公民館・町席に類する共用場所を活用（収容が小規模人数でも）すること。
- ・ 堤防決壊の最悪に至るまでの、個人が判断でき得る具体的な数字による連絡放送はできないか。「あと何十センチだから逃げろ！」と言ってほしい。

- ・ 一日市堤防溢水決壊が30分でも早く放送されれば、財産、後の労力の損失が2分の1で済んだものと残念である。
- ・ 勧告、指示などと表現せず、日常語にして欲しい。
- ・ 市役所の皆さんにご苦勞様と言いたい。なお、市民自身のボランティア精神を引き出すことをうまく考えてほしい。明るい豊岡をつくり出す近道だと思う。(青少年育成にも)
- ・ あの量のごみの処理について感嘆に値する。ありがとうございました。
- ・ 避難所が遠すぎる。
- ・ 車椅子、寝たきり等でストレッチャー移動の方など避難するとき、誘導する人、避難場所等決まっていないうマニュアルもないと思う。どうしたらよいか。
- ・ 宮島区の近くには、大きな円山川が流れており、増水するたびに危険を感じてきた。数年前から、田鶴野地区「円山川左岸改修期成同盟会」を立ち上げ、運動を続けているが、いっこうに進展がなされなかった。災い転じてなんとやら、早期に大規模な改修がなされるとのこと、心から期待してやまない。
- ・ 左岸側の浸水被害の一つの要因には、一日市地区の補助堤防の決壊があると思えてならない。急激な増水と夜間でもあったため、防ぐことができなかったかも知れないが、防災無線で全く報じられなかったことに少なからず不満が残り、残念でならない。
- ・ 堤防の決壊場所は大変お気の毒ですが、その他は各自の判断で行動したり、援助を頼んだりしないと、その場、各家の場所と床下の高さによって異なりますので、常に近所と助け合いをもとに生活をして、災害の場合も励まし合い、助け合うとよいと思います。何もかも行政に依存するのはよくないと思います。
- ・ 水害の心配のないまちにして欲しい。
- ・ 防災無線の放送の見直しがして欲しい。一日市先に水が入っているのに、何の放送もなかった。内水の管理、及び大型のポンプを入れて欲しい。
- ・ 避難勧告、指示が出た時点ではすでに避難ができない状態で、避難するほうがかえって危険と判断しました。
ゴムボートを常備した方が安全ではないかと思えます。
また、防災無線も豊岡全体のことを放送されていますが、地区の状況(現状)はほとんどわからないし、私たちの地区がどの道を通ってどこに避難すればよいのか、まして夜の風雨の中危険すぎる。家にぎりぎりまで待機し、最終的にはボートに乗るほうが安全だと思う。
- ・ 災害後、救援物資を公民館まで取りに来るよう、放送が何度もあったが、車も単車も水につかって足がないのに、どうして行けますか。とうとう何一ついただけませんでした。しかし、大して水につかってもない人がたくさんもられたそう。
- ・ **防災無線が一番頼りになった。今後、このようなことが起きた時も、詳しく**

放送していただけたらありがたい。

- ・ 刻々と防災無線で情報を知らせていただき、今度の台風では非常に役に立ち、被害を最小限に食い止めることができた。感謝している。
- ・ 反省点＝住宅の方ばかり重点的に行って、気がついた時には農作業場が間に合わず、農機具、玄米、肥料等すべて被害を受け、大変な金額を失った。今回で、破堤によりどのくらいまで水量、水位が上がるか確認できたので、次回このような事態が発生したときには、対応の仕方が大体わかり、失敗を最小限にできると思う。
- ・ 避難勧告や避難指示の文言について問題になりましたが、住民にとっては刻々と変化する的確な情報がほしいと考えている。紋切り型の放送ではなく、丁寧な情報を流して欲しい。
- ・ 二度と災害に遭いたくない。たくさんのお見舞金、お見舞品を頂いて本当に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。
- ・ 避難勧告が遅い。食事が全く来ない。毛布等が全くない。
- ・ 堤防を高くして水が超えないことを願います。
- ・ 堤防を高くして欲しい。
- ・ 台風 23 号によって裏山が崩れた。一日も早く工事に取りかかってほしい。
- ・ 23 号の水害に限らず水害に遭うたびに思うことは、河川改修は下流から行うのが常識であるのになぜ上流から行い、遊水地もなくしていくのか。道理を考えて対応して欲しい。
- ・ 排水ポンプが新設されこれで安心だと思っていたが、これからも不安である。
- ・ 防災無線を聞く余裕がなかった。もっと大きな音で広い範囲で緊急事態を知らせる必要がある。
- ・ 区長、民生委員から何の知らせもありませんでした。防災行政無線だけが頼りでした。
- ・ 台風 23 号について防災行政無線以外どこからも情報も連絡もなかった。
- ・ 後片付けで親類、近所の方の手助けはあまりなく、体も疲れ、体調を崩しながらも頑張った。そんな時、神戸の方からボランティアの人たちに助けてもらい、本当に嬉しかった。一生懸命片付けをしてもらい、本当に頭が下がる思いです。ありがとうございました。
- ・ 台風の後、少しの雨でも川の水量が増えるようになったと思います。円山川の改修計画があると聞いていますが、早く工事に着手してくださるようお願いします。
- ・ 水害にならないよう河川の整備を早くして欲しい。
- ・ 防災無線の的確な情報があったので少し安心だった。市の対応はすばやく、市長の直接的な判断で次から次へと指示が出されていたと思う。被害者にも困難なことは多くあると思いますが、これからの問題解決につながると思います。

- ・ 今後 23 号以上の台風が来ることを想定して早急に堤防工事を完成させて下さい。
- ・ 増水の状況があまりにもわかりにくく、避難勧告が出た時には訳も分からず避難した。家に帰ってから避難したことを大変後悔した。大切なものが何かから何まで土砂に埋まりどうすることもできなかった。定年となり僅かな年金で生活している、これからどうして生活していけばいいのか。家に残って荷物を 2 階に上げておけば良かったいつも残念に思います。災害調査で総 2 階と言われ、援助金を 50 万円だといわれたが、これでどうやって家を修理していけるのか。現在も家はそのまま、寒い生活に震えています。同じ床上浸水なのに援助金の差があまりにも大きく、泣いています。台風のことに関して市はもう終わったと思われていると思いますが私達は、これからも台風の災害とまだまだ戦っていかなければなりません。そのことを忘れないで下さい。
- ・ 今回の規模の洪水が起こっても耐えられる堤防を早急に整備してほしい。ボランティアの方が応援に来てくださり、汗をかきながら、泥を取っていただいたことは、一生忘れません。本当の人の優しさに心から感謝しています。
- ・ 二度とこのようなことのないよう抜本的な対策を市民に具体的に示してほしい。(複数)
- ・ 1 階の家具が殆ど使用不能になった。
- ・ 水がきてからの避難勧告では遅すぎる。
- ・ 行政防災無線の連絡の仕方をもう少しきばきと手短に山崩れ、がけ崩れ、水の浸水危険箇所・地域等をもっと少し分かりやすく知らせていただけたらと思います。また、各地区に連絡係を置き、行政との連絡を取り合いながら各隣保、家庭に知らせる等もう少し考えていただきたい。
- ・ できるだけ人に頼らない、自力で頑張ってみる。それで駄目な場合は、家族親族に連絡し待つ。
- ・ 避難勧告や指示がでて周りの状況がわからないので、現実感がない。我が家は老人がいたため、早く動いたが今どのくらいまで浸水しているのか放送して欲しい。
- ・ 防災無線が大変役立ったと思うがもっと早くわかりやすく放送して欲しい。具体的に(地名、場所等)誰でもわかる日常の言葉で知らせて欲しい。
- ・ ひどい風雨で歩けないほどで大人でも恐ろしかった。
- ・ 防災無線の情報は大変参考になった。できるだけ詳細な情報の提供をお願いしたい。
- ・ 防災無線について避難指示、避難勧告等の説明、指示等わかりやすく放送して欲しい。
- ・ 防災無線でもっと早くどこがどうなっているのか知らせてほしい。皆、防災無線に耳を傾けています。心が沈んでいるとき、もっと元気をつける言葉が

ほしいです。文をみて読んでいるだけでなく、その日の様子や天候による気遣い等元気づけるようすべきではないでしょうか。もっと早めにやさしい言葉で。

- ・細かい情報収集により現実に即した援助、特に老人のみで暮らしている家族の状況を把握してどんな手段による援助が効果があるのか検討してみはどうか。水はどんどん増してくる、誰からの連絡もない、逃げようにもそこまで水がきている、このときの老人の気持ちは何とも言えない一種のあきらめに似た精神状況になります。市の防災担当課は各支部、区等連絡を密にし、現在の状況をつぶさに理解し、掌握して手を打つことが肝要だと思う。
- ・今回のように夜になって急に水が増えたり、住んでいるところによっては避難所が遠かったり道中が危険であるので、動くとかえって危ないこともあるので、避難の方法も考え直す必要がある。
- ・たくさんの人から親切にいただきました。災害にあつて人の優しさが身にしみました。ありがとうございました。
- ・市役所から区長に対して早く指示を出して欲しい。
- ・堤防決壊という予想外の事態が起きたが、後日聞いた話では、早くから円山川の様子が今まで見たこともない状況だった。もっと早く様子を知らせてもらえれば、家財等も少しでも助かったのではないかと思った。地区の役員さんたちに大変お世話になり感謝しています。
- ・堤防の決壊の危険が迫ったときは、早く知らせてほしい。情報の伝達が必要であると思う。防災無線も声が聞き取れないことがあった。
- ・現在水害にあった家には誰も住んでいないとはいえ、1階が全部だめになってしまい、家具、畳等が何もない状態になっているにもかかわらず、市からの義捐金はまったくいただけませんでした。住もうと思っても住むことすらできないのに、無慈悲なものだと感じています。
- ・情報はもっと具体的に迅速に出してほしい。緊張感のある情報提供を。
- ・義捐金で、一人だけ何億ものお金をもらわれているのは問題があると思う。もっと本当に困っていることがいるはずです。避難指示が遅すぎて、高齢者や乳児、障害者だけでなく、全ての人々の安全をもっと真剣に考えてほしい。おにぎりも豊岡市内で本当に被災で大変な所の人々に渡っていないことが多い。
- ・二度と決壊することのない堤防を造ってください。ポンプも大きく大丈夫と聞いたけど、何の役にも立ちませんでした。
- ・決壊した堤防は未完成暫定堤防で他より1メートル低い少しの増水時でも水漏れがあると知り、地元民は切れるべくして決壊したと思い、いつか決壊するのではないかと常に恐れていた。次の災害防止に活かされることを心から祈っている。
- ・連絡が全くなかったので動きが取れなかった。

- ・防災無線を2階に片付けておりましたので、救援物資が公民館にあることの知らせが聞けませんでした。知ったのは1週間以上たっていました。しかし、家の片づけに追われ、公民館へ出向く時間がありません。被害の大きい人ほど片づけに追われ、家から出ることが難しかったと思います。
- ・もっときめ細かい水位状況とか危険度について放送で知らせてほしい。サイレンを鳴らすとかしたほうが良い。23号の放送はなおざりの放送で危険度は全然感じられなかった。
- ・堤防の危険をもっと早く知らせてほしかった。放送の声が穏やかであった。市長からの連絡が聞けたから心強かった。
- ・ひとり暮らしにも等しく声かけがして欲しい。
- ・新田井せきの排水口は今回の決壊に関係はないのか。
- ・過去に何度か水害にあったが、公的な援助がきめ細かくなってきたと感謝している。
- ・家財道具の片づけが手伝ってほしかった。
- ・県の方針であることは承知しているが、収入制限があることは不公平だと思う。
- ・高齢者にもよくわかるよう無線で避難場所と行き先を詳しく伝えて欲しい。
- ・行政のきめ細かな被災に対する支援策が講じられているが、不公平と思われる部分が多分にある。災害援助制度を再検討すべきである。
- ・ボランティアの方に感謝している。
- ・頼りになる息子は会社に勤務しているが、災害の状況等が会社には流れず帰宅するのが遅れた。その間家族は身動きができなかった。会社等にも連絡を流すなど良い方法はないか。
- ・近くに避難場所が欲しい。
- ・円山川の治水工事に本腰を入れて取り組んでほしい。安心して住めない。
- ・大規模半壊にもかかわらず支援金が支給されない。血の通った施策になるよう一考を望む。
- ・円山川の水位は知らされたが、危険水位がわからなかった。
- ・今だに、災害時のことが思い出され不安になる。
- ・避難場所については、移動しないでもよいところを設定して欲しい。区ごとに3階建の避難場所が欲しい。
- ・三江、田鶴野、新田、神美、中筋等はモーターボートを2隻程度用意しておく必要がある。
- ・通報があり避難するにしても水は早く、徒歩や自転車での避難はかえって危険ではないか。
- ・従来から無堤防地で放置されていたので、行政への不信感がある。過去に床上浸水を2、3回経験している。上流であるので、翌朝水が引いて無被害に見えてしまう。
- ・中郷地区は浄厳寺ですが非難しようと思う頃には首までの水で、とても外に

でられる状況ではなかった。子どもとか高齢者には早めに非難させていただきたい。今までに遭ったことのない大きな災害でしたので、ガスも電気も使えず食料も全部水につかり、近い親族等から援助していただいた。常時何とか2、3日分でも助かるような公共施設があればと思う。

- 昨年の台風23号は私たちの記憶にないような水害で伊勢湾台風でもこんなになかったと思います。これからは温暖化が進み、このような被害が起きてくるのではないかと思う。役所の方々を先頭に、我々の誘導をお願いしたい。
- 床下3センチでも床下浸水、35センチ浸水して床上にもう少しでなる場合でも床下浸水。浸水の深さ(センチ)で被害を見てもらいたい。
- 円山川の水位の上昇が、気比川の水位の上昇と水害をもたらす一因となるので、運河に水門をつけていただくとともに、排水ポンプを2カ所程設置してほしい。また異常気象、地震からの津波対策も真剣に考えてほしい。
- せっかく防災無線があったのに雑音が入り、聞き取りにくかった。防災無線で「破堤」とか難しい言葉が使われ、一般の人にはわかりにくい言葉だった。声も緊迫感が感じられなかった。
- 台風時や高潮の時、船着場の材木や上流から流れてきたゴミが庭や畑に残され、その度にゴミの大袋を2~3枚使って捨てなければならず困った。自分のところで出したゴミ以外にお金を掛けさせられ、本当に困る。
- 地域の区長、民生委員、消防団員等からの避難誘導等の手助けを希望する。
- 上流が整備されてくると、下流地域が心配だ。
- 早めにサイレンか、区全体の放送をして欲しい。
- 避難先が庄地区になっているが、道路が川になって行くことができない。
- 住居の裏に所有者不在の棚田があり、30年間に亘り荒地になっている。一番上に用水路があるが素掘りの溝で、現在用をなしていないため、大雨が降るたびに住居に入り込む状態です。これの解消には水路の改修と荒地の開発しかないと思っている
- 水路の充実と別にはけ口の設計が必要と思われる。
- 防災無線がなくて、何の情報もわからず怖かった。
- 集落の家と家の間は早くより浸水するため、隣に行くことができない。裏山に隣に通ずる道を造ると非常時助かる。
- 避難ができるようにしてほしい。水が出ると、他の地区と違い孤立して身動きができなくなる。台風、大水になるときは家にこもるしかない。
- 災害復旧予算が多額と聞くが、地区の右岸堤防のかさ上げと、地区内水処理用ポンプ設置、及び災害時の地区への進入路の確保。
- 何だかんだ言っても、誰も予想し得なかった災害であった。1、2ヶ所の被害でなく、全地域の被災では、手の施しようがない自然現象で、人の力の及ぶところではなかった。この大惨事、よく踏ん張って、冷静に適切な処理をされた市長に拍手を送る。

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|-------|-------|
| 一人暮らし | 139 | 13.8 |
| 高齢世帯 | 292 | 28.9 |
| その他 | 429 | 42.4 |
| 未回答 | 151 | 14.9 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |

台風23号被害アンケート調査(全体)

問1. 一人暮らしの年代、性別

| (年代) | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|---------|-----|-----|-----|-------|-------|
| 60歳～64歳 | 12 | 10 | 5 | 27 | 2.7 |
| 65歳～69歳 | 51 | 47 | 15 | 113 | 11.2 |
| 70歳～74歳 | 114 | 117 | 33 | 264 | 26.1 |
| 75歳～79歳 | 115 | 131 | 30 | 276 | 27.3 |
| 80歳～84歳 | 64 | 98 | 25 | 187 | 18.5 |
| 85歳～89歳 | 29 | 51 | 10 | 90 | 8.9 |
| 90歳～94歳 | 14 | 22 | 1 | 37 | 3.6 |
| 95歳～ | 1 | 3 | 0 | 4 | 0.4 |
| 未回答 | 0 | 3 | 10 | 13 | 1.3 |
| 計 | 400 | 482 | 129 | 1,011 | 100.0 |

問1. 地区別の性別

| | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|-----|-----|-----|-----|-------|-------|
| 八条 | 13 | 20 | 1 | 34 | 3.4 |
| 市街地 | 217 | 258 | 18 | 493 | 48.7 |
| 田鶴野 | 25 | 19 | 6 | 50 | 4.9 |
| 三江 | 31 | 40 | 36 | 107 | 10.6 |
| 五荘 | 37 | 42 | 9 | 88 | 8.7 |
| 新田 | 23 | 44 | 22 | 89 | 8.8 |
| 中筋 | 1 | 5 | 6 | 12 | 1.2 |
| 港 | 28 | 31 | 17 | 76 | 7.5 |
| 奈佐 | 1 | 5 | 1 | 7 | 0.7 |
| 神美 | 19 | 7 | 3 | 29 | 2.9 |
| 未回答 | 5 | 11 | 10 | 26 | 2.6 |
| 計 | 400 | 482 | 129 | 1,011 | 100.0 |

問2. 台風による被害はどの程度でしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------|-------|-------|
| 家屋の全壊 | 17 | 1.6 |
| 家屋の一部損壊 | 44 | 4.2 |
| 床上浸水 | 472 | 45.2 |
| 床下浸水 | 433 | 41.5 |
| 家屋への土砂流入 | 43 | 4.1 |
| その他 | 35 | 3.4 |
| 計 | 1,044 | 100.0 |

問3. 避難勧告・避難指示について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-------|-------|-------|
| 知っていた | 872 | 86.2 | 100.0 |
| 防災行政無線 | 638 | | 58.3 |
| テレビ・ラジオ等 | 75 | | 6.9 |
| 家族や親戚 | 100 | | 9.1 |
| 区長、民生委員、消防 | 185 | | 16.9 |
| 近所等知り合い | 89 | | 8.1 |
| その他 | 7 | | 0.7 |
| 知らなかった | 78 | 7.7 | |
| その他 | 13 | 1.3 | |
| 未回答 | 48 | 4.8 | |
| 計 | 1,011 | 100.0 | |

問4. 避難をしなければ危険だと思いましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|--------------|-------|-------|-------|
| 危険だと思った | 242 | 23.9 | 44.3 |
| どちらかという危険 | 206 | 20.4 | |
| どちらかという危険はない | 292 | 28.9 | 48.4 |
| 危険はない | 197 | 19.5 | |
| その他 | 24 | 2.4 | |
| 未回答 | 50 | 4.9 | |
| 計 | 1,011 | 100.0 | |

問5. 様子を心配してくれた人がありましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-------|-------|-------|
| あった | 790 | 78.2 | 100.0 |
| 家族・親族 | 539 | | 49.1 |
| 区長・民生委員・消防 | 240 | | 21.9 |
| 近所の知り合い | 242 | | 22.0 |
| 市役所など | 49 | | 4.5 |
| その他 | 27 | | 2.5 |
| なかった | 159 | 15.7 | |
| 未回答 | 62 | 6.1 | |
| 計 | 1,011 | 100.0 | |

問6. 避難の援助を希望し要請しましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|---------------------------|-------|-------|-------|
| 援助を希望し要請した | 260 | 25.7 | 100.0 |
| 家族・親族 | 128 | | 40.8 |
| 区長・民生委員・消防 | 70 | | 22.3 |
| 近所の知り合い | 76 | | 24.2 |
| 市役所など | 35 | | 11.1 |
| その他 | 5 | | 1.6 |
| 援助の希望はあったが要請しなかった | 75 | 7.4 | |
| 自力で避難できるため援助の希望もなく要請しなかった | 176 | 17.4 | |
| 危険はないと思い、避難の必要がないと思った | 296 | 29.3 | |
| その他 | 24 | 2.4 | |
| 未回答 | 180 | 17.8 | |
| 計 | 1,011 | 100.0 | |

問7. 避難を誘ってくれたり、援助してくれた人がいましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-------|-------|-------|
| いた | 531 | 52.5 | 100.0 |
| 家族・親族 | 243 | | 37.8 |
| 区長・民生委員・消防 | 161 | | 25.0 |
| 近所の知り合い | 186 | | 28.9 |
| 市役所など | 27 | | 4.2 |
| その他 | 26 | | 4.1 |
| いなかった | 301 | 29.8 | |
| 未回答 | 179 | 17.7 | |
| 計 | 1,011 | 100.0 | |

問8. 避難はしましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------|-------|-------|
| 避難した | 338 | 33.4 |
| 避難しなかった | 630 | 62.3 |
| 未回答 | 43 | 4.3 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |

問9-（1）避難した時期はいつですか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|-----|-------|
| 避難勧告前 | 49 | 14.5 |
| 避難勧告後 | 148 | 43.8 |
| 避難指示後 | 108 | 31.9 |
| その他 | 26 | 7.7 |
| 未回答 | 7 | 2.1 |
| 計 | 338 | 100.0 |

問9-（2）どのような方法で避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|-----|-------|
| 歩いて | 160 | 47.3 |
| 家族や近所の自家用車 | 110 | 32.6 |
| タクシー | 0 | 0.0 |
| その他 | 41 | 12.1 |
| 未回答 | 27 | 8.0 |
| 計 | 338 | 100.0 |

問9-（3）どちらに避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|-----|-------|
| 市立公民館や避難場所 | 163 | 48.2 |
| 親戚の家 | 49 | 14.5 |
| 知人宅 | 26 | 7.7 |
| 区の会館 | 32 | 9.5 |
| その他 | 52 | 15.4 |
| 未回答 | 16 | 4.7 |
| 計 | 338 | 100.0 |

問9-(4) 避難されていた期間は？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|-----|-------|
| 翌朝まで | 114 | 33.7 |
| 2～3日間 | 116 | 34.3 |
| 1週間未満 | 20 | 5.9 |
| 1週間以上 | 16 | 4.8 |
| その他 | 44 | 13.0 |
| 未回答 | 28 | 8.3 |
| 計 | 338 | 100.0 |

問9-(5) 避難先で眠れましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|-----|-------|
| 眠れた | 43 | 12.7 |
| どちらかというと眠れなかった | 110 | 32.5 |
| 眠れなかった | 151 | 44.7 |
| その他 | 12 | 3.6 |
| 未回答 | 22 | 6.5 |
| 計 | 338 | 100.0 |

問9-(6) 避難先で食事はとれましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|-----|-------|
| とれた | 178 | 52.7 |
| どちらかというのとれなかった | 56 | 16.6 |
| とれなかった | 60 | 17.7 |
| その他 | 20 | 5.9 |
| 未回答 | 24 | 7.1 |
| 計 | 338 | 100.0 |

問9-(7) 避難先での体調はいかがでしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------------|-----|-------|
| いつもと変わらなかった | 165 | 48.8 |
| いつもより悪かった | 102 | 30.2 |
| 体調を崩した | 39 | 11.5 |
| その他 | 9 | 2.7 |
| 未回答 | 23 | 6.8 |
| 計 | 338 | 100.0 |

問9-(8) 避難先では周囲の人目など精神的なつらさは？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|-----|-------|
| つらいと感じなかった | 171 | 50.6 |
| どちらかというつらいと感じた | 79 | 23.4 |
| つらいと感じた | 51 | 15.1 |
| その他 | 8 | 2.3 |
| 未回答 | 29 | 8.6 |
| 計 | 338 | 100.0 |

問10-(1)避難しなかった理由は？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------------|-----|-------|-------|
| 避難する必要がないと思った | 320 | 50.8 | |
| 避難したかったができなかった | 233 | 37.0 | 100.0 |
| 浸水して動けない | 164 | | 43.3 |
| 避難するほうが危険 | 93 | | 24.5 |
| 避難所がわからない | 10 | | 2.6 |
| 避難所がいっばいで入れない | 2 | | 0.5 |
| 避難手段がなかった | 41 | | 10.8 |
| 身体的理由で自力避難が困難 | 51 | | 13.5 |
| その他 | 18 | | 4.8 |
| 避難したくなかった | 62 | 9.8 | 100.0 |
| 家のことが心配 | 43 | | 67.2 |
| 避難所の設備が身体状況に合わない | 18 | | 28.1 |
| その他 | 3 | | 4.7 |
| その他 | 11 | 1.8 | |
| 未回答 | 4 | 0.6 | |
| 計 | 630 | 100.0 | |

問10-(2)避難しなかったことで危険を感じましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------------|-----|-------|
| 危険を感じた | 57 | 9.0 |
| どちらかという危険だと感じた | 75 | 11.9 |
| どちらかという危険はないと感じた | 229 | 36.4 |
| 危険はないと感じた | 217 | 34.4 |
| その他 | 8 | 1.3 |
| 未回答 | 44 | 7.0 |
| 計 | 630 | 100.0 |

問10-(3)家の中で避難行動をとりましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------------|-----|-------|
| 2階など高いところに逃れた | 317 | 50.3 |
| 特に避難行動はとらなかった | 227 | 36.0 |
| その他 | 22 | 3.5 |
| 未回答 | 64 | 10.2 |
| 計 | 630 | 100.0 |

問10-(4)レスキュー隊等による救助を受けましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------|-----|-------|
| 救助された | 5 | 0.8 |
| 救助される必要がなかった | 345 | 54.8 |
| その他 | 14 | 2.2 |
| 未回答 | 266 | 42.2 |
| 計 | 630 | 100.0 |

問11今後の災害で避難勧告等が発令されたら避難したいと思いますか？

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------------|-------|-------|
| 避難したいと思う | 282 | 27.9 |
| どちらかという避難したいと思う | 179 | 17.7 |
| どちらかという避難したいとは思わない | 212 | 21.0 |
| 避難したいとは思わない | 103 | 10.2 |
| 分からない | 80 | 7.9 |
| 未回答 | 155 | 15.3 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |

問12今後の災害で避難するとき

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-------|-------|-------|
| 希望する | 631 | 62.4 | |
| どんな援助？ | 700 | | 100.0 |
| 避難誘導 | 397 | | 56.7 |
| 移動手段(車)の提供 | 188 | | 26.9 |
| 福祉車両による移送 | 101 | | 14.4 |
| その他 | 14 | | 2.0 |
| だれに希望？ | 810 | | 100.0 |
| 家族・親族 | 301 | | 37.1 |
| 区長・民生委員・消防 | 246 | | 30.4 |
| 近所の知り合い | 136 | | 16.8 |
| 市役所など | 119 | | 14.7 |
| その他 | 8 | | 1.0 |
| 希望しない | 90 | 8.9 | |
| 分からない | 90 | 8.9 | |
| 未回答 | 200 | 19.8 | |
| 計 | 1,011 | 100.0 | |

問15家族の身体状況

| | 件数 | 割合(%) |
|-----------|-------|-------|
| 足腰の状況 | | |
| 本人－支障ない | 382 | 37.8 |
| 本人－若干ある | 284 | 28.1 |
| 本人－支障がある | 169 | 16.7 |
| 未回答 | 176 | 17.4 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 254 | 25.1 |
| 配偶者－若干ある | 173 | 17.1 |
| 配偶者－支障がある | 87 | 8.6 |
| 未回答 | 497 | 49.2 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |
| その他－支障ない | 348 | 34.4 |
| その他－若干ある | 20 | 2.0 |
| その他－支障がある | 21 | 2.1 |
| 未回答 | 622 | 61.5 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |
| 目や耳の状況 | | |
| 本人－支障ない | 511 | 50.5 |
| 本人－若干ある | 209 | 20.7 |
| 本人－支障がある | 84 | 8.3 |
| 未回答 | 207 | 20.5 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 343 | 33.9 |
| 配偶者－若干ある | 108 | 10.7 |
| 配偶者－支障がある | 52 | 5.1 |
| 未回答 | 508 | 50.3 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |
| その他－支障ない | 352 | 34.8 |
| その他－若干ある | 11 | 1.1 |
| その他－支障がある | 14 | 1.4 |
| 未回答 | 634 | 62.7 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |
| 要介護認定について | | |
| 本人－受けていない | 722 | 71.4 |
| 本人－受けている | 63 | 6.2 |
| 未回答 | 226 | 22.4 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |

| | | |
|------------|-------|-------|
| 配偶者－受けていない | 444 | 43.9 |
| 配偶者－受けている | 43 | 4.3 |
| 未回答 | 524 | 51.8 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |
| その他－受けていない | 383 | 37.9 |
| その他－受けている | 12 | 1.2 |
| 未回答 | 616 | 60.9 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |

問16 一人暮らしと高齢世帯について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|----------------------|-----|-------|-------|
| 日常気にかけてくれる別居の親族がいますか | | | |
| いる | 402 | 93.3 | |
| その人の住まいは | 455 | | 100.0 |
| 自宅の近所 | 118 | | 25.9 |
| 豊岡市内 | 182 | | 40.0 |
| 市内を除く但馬内 | 49 | | 10.8 |
| 但馬を除く兵庫県内 | 46 | | 10.1 |
| 兵庫県内 | 60 | | 13.2 |
| その人との続柄 | 442 | | 100.0 |
| 子 | 299 | | 67.6 |
| 兄弟姉妹 | 94 | | 21.3 |
| 甥・姪 | 30 | | 6.8 |
| その他の親族 | 19 | | 4.3 |
| 特にいない | 13 | 3.0 | |
| その他 | 1 | 0.2 | |
| 未回答 | 15 | 3.5 | |
| 計 | 431 | 100.0 | |
| 日常気にかけてくれる近所の人がありますか | | | |
| いる | 322 | 72.5 | |
| 特にいない | 119 | 26.8 | |
| その他 | 3 | 0.7 | |
| 計 | 444 | 100.0 | |

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|-------|-------|
| 一人暮らし | 139 | 13.8 |
| 高齢世帯 | 292 | 28.9 |
| その他 | 429 | 42.4 |
| 未回答 | 151 | 14.9 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |

台風23号被害アンケート調査(一人暮らし)

問1. 一人暮らしの年代、性別

| (年代) | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|---------|----|----|-----|-----|-------|
| 60歳～64歳 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.7 |
| 65歳～69歳 | 1 | 3 | 5 | 9 | 6.5 |
| 70歳～74歳 | 3 | 19 | 2 | 24 | 17.3 |
| 75歳～79歳 | 6 | 33 | 2 | 41 | 29.5 |
| 80歳～84歳 | 9 | 29 | 4 | 42 | 30.2 |
| 85歳～89歳 | 8 | 5 | 1 | 14 | 10.1 |
| 90歳～94歳 | 0 | 6 | 0 | 6 | 4.3 |
| 95歳～ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 未回答 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1.4 |
| 計 | 27 | 97 | 15 | 139 | 100.0 |

問1. 地区別の性別

| | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|-----|----|----|-----|-----|-------|
| 八条 | 1 | 6 | 0 | 7 | 5.0 |
| 市街地 | 17 | 67 | 7 | 91 | 65.5 |
| 田鶴野 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.7 |
| 三江 | 1 | 7 | 6 | 14 | 10.1 |
| 五荘 | 3 | 7 | 0 | 10 | 7.2 |
| 新田 | 1 | 4 | 1 | 6 | 4.3 |
| 中筋 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 港 | 1 | 3 | 0 | 4 | 2.9 |
| 奈佐 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.7 |
| 神美 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0.7 |
| 未回答 | 2 | 1 | 1 | 4 | 2.9 |
| 計 | 27 | 97 | 15 | 139 | 100.0 |

問2. 台風による被害はどの程度でしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------|-----|-------|
| 家屋の全壊 | 2 | 1.4 |
| 家屋の一部損壊 | 3 | 2.2 |
| 床上浸水 | 68 | 48.9 |
| 床下浸水 | 56 | 40.3 |
| 家屋への土砂流入 | 6 | 4.3 |
| その他 | 3 | 2.2 |
| 未回答 | 1 | 0.7 |
| 計 | 139 | 100.0 |

問3. 避難勧告・避難指示について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| 知っていた | 114 | 82.0 | 100.0 |
| 防災行政無線 | 66 | | 42.3 |
| テレビ・ラジオ等 | 9 | | 5.8 |
| 家族や親戚 | 14 | | 9.0 |
| 区長、民生委員、消防 | 41 | | 26.3 |
| 近所等知り合い | 25 | | 16.0 |
| その他 | 1 | | 0.6 |
| 知らなかった | 15 | 10.8 | |
| その他 | 1 | 0.7 | |
| 未回答 | 9 | 6.5 | |
| 計 | 139 | 100.0 | |

問4. 避難をしなければ危険だと思いましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|--------------|-----|-------|-------|
| 危険だと思った | 43 | 30.9 | 52.5 |
| どちらかという危険 | 30 | 21.6 | |
| どちらかという危険はない | 38 | 27.3 | 40.3 |
| 危険はない | 18 | 13.0 | |
| その他 | 4 | 2.9 | |
| 未回答 | 6 | 4.3 | |
| 計 | 139 | 100.0 | |

問5. 様子を心配してくれた人がありましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| あった | 124 | 89.2 | 100.0 |
| 家族・親族 | 74 | | 40.2 |
| 区長・民生委員・消防 | 53 | | 28.8 |
| 近所の知り合い | 49 | | 26.6 |
| 市役所など | 6 | | 3.3 |
| その他 | 2 | | 1.1 |
| なかった | 7 | 5.0 | |
| 未回答 | 8 | 5.8 | |
| 計 | 139 | 100.0 | |

問6. 避難の援助を希望し要請しましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|---------------------------|-----|-------|-------|
| 援助を希望し要請した | 61 | 43.9 | 100.0 |
| 家族・親族 | 22 | | 32.4 |
| 区長・民生委員・消防 | 17 | | 25.0 |
| 近所の知り合い | 22 | | 32.4 |
| 市役所など | 5 | | 7.3 |
| その他 | 2 | | 2.9 |
| 援助の希望はあったが要請しなかった | 10 | 7.2 | |
| 自力で避難できるため援助の希望もなく要請しなかった | 11 | 7.9 | |
| 危険はないと思い、避難の必要がないと思った | 27 | 19.4 | |
| その他 | 0 | 0.0 | |
| 未回答 | 30 | 21.6 | |
| 計 | 139 | 100.0 | |

問7. 避難を誘ってくれたり、援助してくれた人がいましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| いた | 100 | 71.9 | 101.0 |
| 家族・親族 | 31 | | 24.6 |
| 区長・民生委員・消防 | 39 | | 31.0 |
| 近所の知り合い | 48 | | 38.1 |
| 市役所など | 4 | | 3.2 |
| その他 | 4 | | 4.1 |
| いなかった | 18 | 13.0 | |
| 未回答 | 21 | 15.1 | |
| 計 | 139 | 100.0 | |

問8. 避難はしましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------|-----|-------|
| 避難した | 68 | 48.9 |
| 避難しなかった | 63 | 45.3 |
| 未回答 | 8 | 5.8 |
| 計 | 139 | 100.0 |

問9-(1) 避難した時期はいつですか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|----|-------|
| 避難勧告前 | 11 | 15.9 |
| 避難勧告後 | 32 | 46.4 |
| 避難指示後 | 21 | 30.4 |
| その他 | 5 | 7.3 |
| 計 | 69 | 100.0 |

問9-(2) どのような方法で避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|----|-------|
| 歩いて | 30 | 44.1 |
| 家族や近所の自家用車 | 26 | 38.3 |
| タクシー | 0 | 0.0 |
| その他 | 6 | 8.8 |
| 未回答 | 6 | 8.8 |
| 計 | 68 | 100.0 |

問9-(3) どちらに避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|----|-------|
| 市立公民館や避難場所 | 38 | 55.9 |
| 親戚の家 | 9 | 13.2 |
| 知人宅 | 8 | 11.8 |
| 区の会館 | 3 | 4.4 |
| その他 | 8 | 11.8 |
| 未回答 | 2 | 2.9 |
| 計 | 68 | 100.0 |

問9-(4) 避難されていた期間は？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|----|-------|
| 翌朝まで | 25 | 36.7 |
| 2～3日間 | 28 | 41.2 |
| 1週間未満 | 3 | 4.4 |
| 1週間以上 | 1 | 1.5 |
| その他 | 7 | 10.3 |
| 未回答 | 4 | 5.9 |
| 計 | 68 | 100.0 |

問9-(5) 避難先で眠れましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|----|-------|
| 眠れた | 5 | 7.4 |
| どちらかというと眠れなかった | 21 | 30.9 |
| 眠れなかった | 33 | 48.5 |
| その他 | 3 | 4.4 |
| 未回答 | 6 | 8.8 |
| 計 | 68 | 100.0 |

問9-(6) 避難先で食事はとれましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|----|-------|
| とれた | 31 | 45.6 |
| どちらかというのとれなかった | 11 | 16.2 |
| とれなかった | 14 | 20.6 |
| その他 | 6 | 8.8 |
| 未回答 | 6 | 8.8 |
| 計 | 68 | 100.0 |

問9-(7) 避難先での体調はいかがでしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------------|----|-------|
| いつもと変わらなかった | 30 | 44.1 |
| いつもより悪かった | 20 | 29.4 |
| 体調を崩した | 9 | 13.2 |
| その他 | 2 | 3.0 |
| 未回答 | 7 | 10.3 |
| 計 | 68 | 100.0 |

問9-(8) 避難先では周囲の人目など精神的なつらさは？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|----|-------|
| つらいと感じなかった | 28 | 41.2 |
| どちらかというつらいと感じた | 18 | 26.5 |
| つらいと感じた | 15 | 22.0 |
| その他 | 1 | 1.5 |
| 未回答 | 6 | 8.8 |
| 計 | 68 | 100.0 |

問10-(1)避難しなかった理由は？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------------|----|-------|-------|
| 避難する必要がないと思った | 29 | 44.6 | |
| 避難したかったができなかった | 27 | 41.6 | 101.0 |
| 浸水して動けない | 19 | | 37.3 |
| 避難するほうが危険 | 14 | | 27.5 |
| 避難所がわからない | 1 | | 2.0 |
| 避難所がいっぱいに入れない | 0 | | 0.0 |
| 避難手段がなかった | 6 | | 11.8 |
| 身体的理由で自力避難が困難 | 9 | | 17.6 |
| その他 | 2 | | 4.8 |
| 避難したくなかった | 6 | 9.2 | 100.0 |
| 家のことが心配 | 5 | | 71.4 |
| 避難所の設備が身体状況に合わない | 2 | | 28.6 |
| その他 | 0 | | 0.0 |
| その他 | 3 | 4.6 | |
| 計 | 65 | 100.0 | |

問10-(2)避難しなかったことで危険を感じましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------------|----|-------|
| 危険を感じた | 6 | 9.5 |
| どちらかという危険だと感じた | 7 | 11.1 |
| どちらかという危険はないと感じた | 26 | 41.3 |
| 危険はないと感じた | 21 | 33.3 |
| その他 | 1 | 1.6 |
| 未回答 | 2 | 3.2 |
| 計 | 63 | 100.0 |

問10-(3)家の中で避難行動をとりましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------------|----|-------|
| 2階など高いところに逃れた | 34 | 54.0 |
| 特に避難行動はとらなかった | 21 | 33.4 |
| その他 | 4 | 6.3 |
| 未回答 | 4 | 6.3 |
| 計 | 63 | 100.0 |

問10-(4)レスキュー隊等による救助を受けましたか

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------|----|-------|
| 救助された | 1 | 1.6 |
| 救助される必要がなかった | 32 | 50.8 |
| その他 | 2 | 3.2 |
| 未回答 | 28 | 44.4 |
| 計 | 63 | 100.0 |

問11今後の災害で避難勧告等が発令されたら避難したいと思いますか？

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------------|-----|-------|
| 避難したいと思う | 44 | 31.7 |
| どちらかという避難したいと思う | 23 | 16.5 |
| どちらかという避難したいとは思わない | 26 | 18.7 |
| 避難したいと思わない | 10 | 7.2 |
| 分からない | 14 | 10.1 |
| 未回答 | 22 | 15.8 |
| 計 | 139 | 100.0 |

問12今後の災害で避難するとき

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| 希望する | 95 | 68.4 | |
| どんな援助？ | | | 100.0 |
| 避難誘導 | 61 | | 55.0 |
| 移動手段(車)の提供 | 31 | | 27.9 |
| 福祉車両による移送 | 19 | | 17.1 |
| その他 | 0 | | 0.0 |
| だれに希望？ | | | 100.0 |
| 家族・親族 | 36 | | 29.0 |
| 区長・民生委員・消防 | 36 | | 29.0 |
| 近所の知り合い | 32 | | 25.8 |
| 市役所など | 19 | | 15.4 |
| その他 | 1 | | 0.8 |
| 希望しない | 6 | 4.3 | |
| 分からない | 17 | 12.2 | |
| 未回答 | 21 | 15.1 | |
| 計 | 139 | 100.0 | |

問15家族の身体状況

| | 件数 | 割合(%) |
|-----------|-----|-------|
| 足腰の状況 | | |
| 本人－支障ない | 44 | 31.7 |
| 本人－若干ある | 35 | 25.2 |
| 本人－支障がある | 42 | 30.2 |
| 未回答 | 18 | 12.9 |
| 計 | 139 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 0 | 0.0 |
| 配偶者－若干ある | 0 | 0.0 |
| 配偶者－支障がある | 1 | 0.7 |
| 未回答 | 138 | 99.3 |
| 計 | 139 | 100.0 |
| その他－支障ない | 1 | 0.7 |
| その他－若干ある | 0 | 0.0 |
| その他－支障がある | 1 | 0.7 |
| 未回答 | 137 | 98.6 |
| 計 | 139 | 100.0 |
| 目や耳の状況 | | |
| 本人－支障ない | 62 | 44.6 |
| 本人－若干ある | 29 | 20.9 |
| 本人－支障がある | 28 | 20.1 |
| 未回答 | 20 | 14.4 |
| 計 | 139 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 4 | 2.9 |
| 配偶者－若干ある | 2 | 1.4 |
| 配偶者－支障がある | 1 | 0.7 |
| 未回答 | 132 | 95.0 |
| 計 | 139 | 100.0 |
| その他－支障ない | 0 | 0.0 |
| その他－若干ある | 0 | 0.0 |
| その他－支障がある | 0 | 0.0 |
| 未回答 | 139 | 100.0 |
| 計 | 139 | 100.0 |
| 要介護認定について | | |
| 本人－受けていない | 98 | 70.5 |
| 本人－受けている | 15 | 10.8 |
| 未回答 | 26 | 18.7 |
| 計 | 139 | 100.0 |

| | | |
|------------|-----|-------|
| 配偶者－受けていない | 0 | 0.0 |
| 配偶者－受けている | 1 | 0.7 |
| 未回答 | 138 | 99.3 |
| 計 | 139 | 100.0 |
| その他－受けていない | 0 | 0.0 |
| その他－受けている | 0 | 0.0 |
| 未回答 | 139 | 100.0 |
| 計 | 139 | 100.0 |

問16 一人暮らし世帯について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|----------------------|-----|-------|-------|
| 日常気にかけてくれる別居の親族がいますか | | | |
| いる | 123 | 88.5 | |
| その人の住まいは | 141 | | 100.0 |
| 自宅の近所 | 36 | | 25.5 |
| 豊岡市内 | 58 | | 41.2 |
| 市内を除く但馬内 | 15 | | 10.6 |
| 但馬を除く兵庫県内 | 14 | | 9.9 |
| 兵庫県内 | 18 | | 12.8 |
| その人との続柄 | 135 | | 100.0 |
| 子 | 87 | | 64.5 |
| 兄弟姉妹 | 27 | | 20.0 |
| 甥・姪 | 15 | | 11.1 |
| その他の親族 | 6 | | 4.4 |
| 特にいない | 4 | 2.9 | |
| その他 | 1 | 0.7 | |
| 未回答 | 11 | 7.9 | |
| 計 | 139 | 100.0 | |
| 日常気にかけてくれる近所の人がありますか | | | |
| いる | 104 | 74.8 | |
| 特にいない | 23 | 16.6 | |
| その他 | 1 | 0.7 | |
| 未回答 | 11 | 7.9 | |
| 計 | 139 | 100.0 | |

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|-------|-------|
| 一人暮らし | 139 | 13.8 |
| 高齢世帯 | 292 | 28.9 |
| その他 | 429 | 42.4 |
| 未回答 | 151 | 14.9 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |

台風23号被害アンケート調査(高齢者夫婦又は高齢者のみの世帯)

問1. 高齢者夫婦又は高齢者のみの世帯の年代、性別

| (年代) | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|---------|-----|----|-----|-----|-------|
| 60歳～64歳 | 0 | 1 | 3 | 4 | 1.4 |
| 65歳～69歳 | 21 | 11 | 5 | 37 | 12.7 |
| 70歳～74歳 | 55 | 33 | 8 | 96 | 32.9 |
| 75歳～79歳 | 60 | 27 | 12 | 99 | 33.9 |
| 80歳～84歳 | 25 | 7 | 2 | 34 | 11.6 |
| 85歳～89歳 | 11 | 2 | 1 | 14 | 4.8 |
| 90歳～94歳 | 3 | 4 | 1 | 8 | 2.7 |
| 95歳～ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 未回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 175 | 85 | 32 | 292 | 100.0 |

問1. 地区別の性別

| | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|-----|-----|----|-----|-----|-------|
| 八条 | 7 | 3 | 1 | 11 | 3.8 |
| 市街地 | 109 | 54 | 4 | 167 | 57.2 |
| 田鶴野 | 4 | 0 | 2 | 6 | 2.1 |
| 三江 | 15 | 10 | 15 | 40 | 13.7 |
| 五荘 | 17 | 7 | 1 | 25 | 8.6 |
| 新田 | 6 | 2 | 2 | 10 | 3.4 |
| 中筋 | 0 | 1 | 2 | 3 | 1.0 |
| 港 | 9 | 3 | 3 | 15 | 5.1 |
| 奈佐 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.3 |
| 神美 | 7 | 2 | 3 | 12 | 4.1 |
| 未回答 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0.7 |
| 計 | 174 | 85 | 33 | 292 | 100.0 |

問2. 台風による被害はどの程度でしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------|-----|-------|
| 家屋の全壊 | 8 | 2.6 |
| 家屋の一部損壊 | 12 | 4.0 |
| 床上浸水 | 143 | 47.2 |
| 床下浸水 | 123 | 40.6 |
| 家屋への土砂流入 | 9 | 3.0 |
| その他 | 8 | 2.6 |
| 計 | 303 | 100.0 |

問3. 避難勧告・避難指示について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| 知っていた | 257 | 88.0 | 100.0 |
| 防災行政無線 | 203 | | 63.2 |
| テレビ・ラジオ等 | 28 | | 8.7 |
| 家族や親戚 | 19 | | 5.9 |
| 区長、民生委員、消防 | 42 | | 13.1 |
| 近所等知り合い | 25 | | 7.8 |
| その他 | 4 | | 1.3 |
| 知らなかった | 22 | 7.5 | |
| その他 | 6 | 2.1 | |
| 未回答 | 7 | 2.4 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問4. 避難をしなければ危険だと思いましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|--------------|-----|-------|-------|
| 危険だと思った | 58 | 19.9 | 41.8 |
| どちらかという危険 | 64 | 21.9 | |
| どちらかという危険はない | 81 | 27.7 | 53.4 |
| 危険はない | 75 | 25.7 | |
| その他 | 4 | 1.4 | |
| 未回答 | 10 | 3.4 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問5. 様子を心配してくれた人がありましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| あった | 219 | 75.0 | 100.0 |
| 家族・親族 | 142 | | 45.6 |
| 区長・民生委員・消防 | 65 | | 20.9 |
| 近所の知り合い | 77 | | 24.8 |
| 市役所など | 17 | | 5.5 |
| その他 | 10 | | 3.2 |
| なかった | 64 | 21.9 | |
| 未回答 | 9 | 3.1 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問6. 避難の援助を希望し要請しましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|---------------------------|-----|-------|-------|
| 援助を希望し要請した | 66 | 22.6 | 100.0 |
| 家族・親族 | 29 | | 38.7 |
| 区長・民生委員・消防 | 13 | | 17.3 |
| 近所の知り合い | 21 | | 28.0 |
| 市役所など | 10 | | 13.3 |
| その他 | 2 | | 2.7 |
| 援助の希望はあったが要請しなかった | 25 | 8.6 | |
| 自力で避難できるため援助の希望もなく要請しなかった | 71 | 24.3 | |
| 危険はないと思い、避難の必要がないと思った | 82 | 28.1 | |
| その他 | 8 | 2.7 | |
| 未回答 | 40 | 13.7 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問7. 避難を誘ってくれたり、援助してくれた人がいましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| いた | 138 | 47.3 | 100.5 |
| 家族・親族 | 53 | | 31.7 |
| 区長・民生委員・消防 | 41 | | 24.6 |
| 近所の知り合い | 59 | | 35.3 |
| 市役所など | 8 | | 4.8 |
| その他 | 6 | | 4.1 |
| いなかった | 116 | 39.7 | |
| 未回答 | 38 | 13.0 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問8. 避難はしましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------|-----|-------|
| 避難した | 94 | 32.2 |
| 避難しなかった | 188 | 64.4 |
| 未回答 | 10 | 3.4 |
| 計 | 292 | 100.0 |

問9-(1) 避難した時期はいつですか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|----|-------|
| 避難勧告前 | 12 | 12.8 |
| 避難勧告後 | 32 | 34.0 |
| 避難指示後 | 40 | 42.5 |
| その他 | 9 | 9.6 |
| 未回答 | 1 | 1.1 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(2) どのような方法で避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|----|-------|
| 歩いて | 57 | 60.6 |
| 家族や近所の自家用車 | 19 | 20.2 |
| タクシー | 0 | 0.0 |
| その他 | 15 | 16.0 |
| 未回答 | 3 | 3.2 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(3) どちらに避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|----|-------|
| 市立公民館や避難場所 | 53 | 56.4 |
| 親戚の家 | 15 | 16.0 |
| 知人宅 | 4 | 4.2 |
| 区の会館 | 9 | 9.6 |
| その他 | 13 | 13.8 |
| 未回答 | 0 | 0.0 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(4) 避難されていた期間は？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|----|-------|
| 翌朝まで | 34 | 36.2 |
| 2～3日間 | 26 | 27.7 |
| 1週間未満 | 8 | 8.5 |
| 1週間以上 | 8 | 8.5 |
| その他 | 13 | 13.8 |
| 未回答 | 5 | 5.3 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(5) 避難先で眠れましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|----|-------|
| 眠れた | 8 | 8.5 |
| どちらかというと眠れなかった | 32 | 34.0 |
| 眠れなかった | 44 | 46.9 |
| その他 | 7 | 7.4 |
| 未回答 | 3 | 3.2 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(6) 避難先で食事はとれましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|----|-------|
| とれた | 43 | 45.8 |
| どちらかというのとれなかった | 16 | 17.0 |
| とれなかった | 22 | 23.4 |
| その他 | 8 | 8.5 |
| 未回答 | 5 | 5.3 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(7) 避難先での体調はいかがでしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------------|----|-------|
| いつもと変わらなかった | 40 | 42.5 |
| いつもより悪かった | 33 | 35.1 |
| 体調を崩した | 11 | 11.7 |
| その他 | 6 | 6.4 |
| 未回答 | 4 | 4.3 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(8) 避難先では周囲の人目など精神的なつらさは？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|----|-------|
| つらいと感じなかった | 53 | 56.4 |
| どちらかというつらいと感じた | 20 | 21.3 |
| つらいと感じた | 11 | 11.7 |
| その他 | 5 | 5.3 |
| 未回答 | 5 | 5.3 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問10-(1)避難しなかった理由は？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------------|-----|-------|-------|
| 避難する必要がないと思った | 90 | 47.1 | |
| 避難したかったができなかった | 82 | 43.0 | 100.0 |
| 浸水して動けない | 55 | | 42.3 |
| 避難するほうが危険 | 32 | | 24.6 |
| 避難所がわからない | 2 | | 1.5 |
| 避難所がいっぱいに入れない | 0 | | 0.0 |
| 避難手段がなかった | 14 | | 10.8 |
| 身体的理由で自力避難が困難 | 17 | | 13.1 |
| その他 | 10 | | 7.7 |
| 避難したくなかった | 18 | 9.4 | 100.0 |
| 家のことが心配 | 12 | | 75.0 |
| 避難所の設備が身体状況に合わない | 4 | | 25.0 |
| その他 | 0 | | 0.0 |
| その他 | 1 | 0.5 | |
| 計 | 191 | 100.0 | |

問10-(2)避難しなかったことで危険を感じましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------------|-----|-------|
| 危険を感じた | 16 | 8.5 |
| どちらかという危険だと感じた | 21 | 11.2 |
| どちらかという危険はないと感じた | 68 | 36.2 |
| 危険はないと感じた | 71 | 37.8 |
| その他 | 1 | 0.5 |
| 未回答 | 11 | 5.8 |
| 計 | 188 | 100.0 |

問10-(3)家の中で避難行動をとりましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------------|-----|-------|
| 2階など高いところに逃れた | 92 | 49.0 |
| 特に避難行動はとらなかった | 70 | 37.2 |
| その他 | 7 | 3.7 |
| 未回答 | 19 | 10.1 |
| 計 | 188 | 100.0 |

問10-(4)レスキュー隊等による救助を受けましたか

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------|-----|-------|
| 救助された | 1 | 0.5 |
| 救助される必要がなかった | 109 | 58.0 |
| その他 | 3 | 1.6 |
| 未回答 | 75 | 39.9 |
| 計 | 188 | 100.0 |

問11今後の災害で避難勧告等が発令されたら避難したいと思いますか？

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------------|-----|-------|
| 避難したいと思う | 83 | 28.4 |
| どちらかという避難したいと思う | 62 | 21.2 |
| どちらかという避難したいとは思わない | 58 | 19.9 |
| 避難したいと思わない | 35 | 12.0 |
| 分からない | 22 | 7.5 |
| 未回答 | 32 | 11.0 |
| 計 | 292 | 100.0 |

問12今後の災害で避難するとき

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| 希望する | 185 | 63.4 | |
| どんな援助？ | 212 | | 100.0 |
| 避難誘導 | 124 | | 56.7 |
| 移動手段(車)の提供 | 56 | | 26.9 |
| 福祉車両による移送 | 26 | | 14.4 |
| その他 | 6 | | 2.0 |
| だれに希望？ | 246 | | 100.0 |
| 家族・親族 | 61 | | 37.1 |
| 区長・民生委員・消防 | 90 | | 30.4 |
| 近所の知り合い | 52 | | 16.8 |
| 市役所など | 41 | | 14.7 |
| その他 | 2 | | 1.0 |
| 希望しない | 43 | 14.7 | |
| 分からない | 22 | 7.5 | |
| 未回答 | 42 | 14.4 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問15家族の身体状況

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|-----|-------|
| 足腰の状況 | | |
| 本人－支障ない | 133 | 45.5 |
| 本人－若干ある | 105 | 36.0 |
| 本人－支障がある | 33 | 11.3 |
| 未回答 | 21 | 7.2 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 122 | 41.8 |
| 配偶者－若干ある | 96 | 32.9 |
| 配偶者－支障がある | 39 | 13.3 |
| 未回答 | 35 | 12.0 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| その他－支障ない | 5 | 1.7 |
| その他－若干ある | 0 | 0.0 |
| その他－支障がある | 6 | 2.1 |
| 未回答 | 281 | 96.2 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 目や耳の状況 | | |
| 本人－支障ない | 175 | 59.9 |
| 本人－若干ある | 66 | 22.6 |
| 本人－支障がある | 18 | 6.2 |
| 未回答 | 33 | 11.3 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 173 | 59.2 |
| 配偶者－若干ある | 52 | 17.8 |
| 配偶者－支障がある | 21 | 7.2 |
| 未回答 | 46 | 15.8 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| その他－支障ない | 3 | 1.0 |
| その他－若干ある | 2 | 0.7 |
| その他－支障がある | 2 | 0.7 |
| 未回答 | 285 | 97.6 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 要介護認定について | | |
| 本人－受けていない | 246 | 84.2 |
| 本人－受けている | 11 | 3.8 |
| 未回答 | 35 | 12.0 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 配偶者－受けていない | 228 | 78.1 |
| 配偶者－受けている | 20 | 6.8 |
| 未回答 | 44 | 15.1 |
| 計 | 292 | 100.0 |

| | | |
|------------|-----|-------|
| その他－受けていない | 3 | 1.0 |
| その他－受けている | 3 | 1.0 |
| 未回答 | 286 | 98.0 |
| 計 | 292 | 100.0 |

問16 高齢世帯について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|----------------------|-----|-------|-------|
| 日常気にかけてくれる別居の親族がいますか | | | |
| いる | 255 | 87.3 | |
| その人の住まいは | 283 | | 100.0 |
| 自宅の近所 | 71 | | 25.1 |
| 豊岡市内 | 117 | | 41.3 |
| 市内を除く但馬内 | 30 | | 10.6 |
| 但馬を除く兵庫県内 | 28 | | 9.9 |
| 兵庫県内 | 37 | | 13.1 |
| その人との続柄 | 279 | | 100.0 |
| 子 | 195 | | 69.9 |
| 兄弟姉妹 | 59 | | 21.1 |
| 甥・姪 | 12 | | 4.3 |
| その他の親族 | 13 | | 4.7 |
| 特にいない | 7 | 2.4 | |
| その他 | 0 | 0.0 | |
| 未回答 | 30 | 10.3 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |
| 日常気にかけてくれる近所の人がありますか | | | |
| いる | 174 | 59.6 | |
| 特にいない | 82 | 28.1 | |
| その他 | 2 | 0.7 | |
| 未回答 | 34 | 11.6 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|-------|-------|
| 一人暮らし | 139 | 13.8 |
| 高齢世帯 | 292 | 28.9 |
| その他 | 429 | 42.4 |
| 未回答 | 151 | 14.9 |
| 計 | 1,011 | 100.0 |

台風23号被害アンケート調査(その他)

問1. 高齢者夫婦又は高齢者のみの世帯の年代、性別

| (年代) | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|---------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 60歳～64歳 | 9 | 6 | 0 | 15 | 3.5 |
| 65歳～69歳 | 25 | 25 | 4 | 54 | 12.6 |
| 70歳～74歳 | 47 | 47 | 10 | 104 | 24.2 |
| 75歳～79歳 | 39 | 58 | 11 | 108 | 25.2 |
| 80歳～84歳 | 22 | 44 | 8 | 74 | 17.2 |
| 85歳～89歳 | 8 | 37 | 5 | 50 | 11.7 |
| 90歳～94歳 | 8 | 10 | 0 | 18 | 4.2 |
| 95歳～ | 1 | 3 | 0 | 4 | 0.9 |
| 未回答 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0.5 |
| 計 | 159 | 232 | 38 | 429 | 100.0 |

問1. 地区別の性別

| | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 八条 | 4 | 10 | 0 | 14 | 3.3 |
| 市街地 | 75 | 112 | 4 | 191 | 44.5 |
| 田鶴野 | 18 | 11 | 1 | 30 | 7.0 |
| 三江 | 12 | 12 | 3 | 27 | 6.3 |
| 五荘 | 12 | 23 | 4 | 39 | 9.1 |
| 新田 | 12 | 29 | 13 | 54 | 12.6 |
| 中筋 | 0 | 3 | 3 | 6 | 1.4 |
| 港 | 14 | 19 | 9 | 42 | 9.8 |
| 奈佐 | 0 | 3 | 1 | 4 | 0.9 |
| 神美 | 10 | 4 | 0 | 14 | 3.2 |
| 未回答 | 2 | 6 | 0 | 8 | 1.9 |
| 計 | 159 | 232 | 38 | 429 | 100.0 |

問2. 台風による被害はどの程度でしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------|-----|-------|
| 家屋の全壊 | 4 | 1.0 |
| 家屋の一部損壊 | 18 | 3.9 |
| 床上浸水 | 203 | 44.6 |
| 床下浸水 | 192 | 42.2 |
| 家屋への土砂流入 | 20 | 4.4 |
| その他 | 18 | 3.9 |
| 計 | 455 | 100.0 |

問3. 避難勧告・避難指示について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| 知っていた | 379 | 88.3 | 100.0 |
| 防災行政無線 | 284 | | 62.3 |
| テレビ・ラジオ等 | 26 | | 5.7 |
| 家族や親戚 | 49 | | 10.8 |
| 区長、民生委員、消防 | 68 | | 14.9 |
| 近所等知り合い | 28 | | 6.1 |
| その他 | 1 | | 0.2 |
| 知らなかった | 34 | 7.9 | |
| その他 | 5 | 1.2 | |
| 未回答 | 11 | 2.6 | |
| 計 | 429 | 100.0 | |

問4. 避難をしなければ危険だと思いましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|--------------|-----|-------|-------|
| 危険だと思った | 95 | 22.1 | 41.5 |
| どちらかという危険 | 83 | 19.4 | |
| どちらかという危険はない | 144 | 33.6 | 52.0 |
| 危険はない | 79 | 18.4 | |
| その他 | 13 | 3.0 | |
| 未回答 | 15 | 3.5 | |
| 計 | 429 | 100.0 | |

問5. 様子を心配してくれた人がありましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| あった | 330 | 76.9 | 100.0 |
| 家族・親族 | 239 | | 53.9 |
| 区長・民生委員・消防 | 88 | | 19.8 |
| 近所の知り合い | 87 | | 19.6 |
| 市役所など | 17 | | 3.8 |
| その他 | 13 | | 2.9 |
| なかった | 76 | 17.7 | |
| 未回答 | 23 | 5.4 | |
| 計 | 429 | 100.0 | |

問6. 避難の援助を希望し要請しましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|---------------------------|-----|-------|-------|
| 援助を希望し要請した | 92 | 21.5 | 100.0 |
| 家族・親族 | 57 | | 47.9 |
| 区長・民生委員・消防 | 26 | | 21.8 |
| 近所の知り合い | 20 | | 16.8 |
| 市役所など | 15 | | 12.6 |
| その他 | 1 | | 0.9 |
| 援助の希望はあったが要請しなかった | 30 | 7.0 | |
| 自力で避難できるため援助の希望もなく要請しなかった | 80 | 18.6 | |
| 危険はないと思い、避難の必要がないと思った | 153 | 35.7 | |
| その他 | 16 | 3.7 | |
| 未回答 | 58 | 13.5 | |
| 計 | 429 | 100.0 | |

問7. 避難を誘ってくれたり、援助してくれた人がいましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| いた | 221 | 51.5 | 100.0 |
| 家族・親族 | 121 | | 46.7 |
| 区長・民生委員・消防 | 56 | | 21.6 |
| 近所の知り合い | 55 | | 21.3 |
| 市役所など | 13 | | 5.0 |
| その他 | 14 | | 5.4 |
| いなかった | 145 | 33.8 | |
| 未回答 | 63 | 14.7 | |
| 計 | 429 | 100.0 | |

問8. 避難はしましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------|-----|-------|
| 避難した | 130 | 30.3 |
| 避難しなかった | 289 | 67.4 |
| 未回答 | 10 | 2.3 |
| 計 | 429 | 100.0 |

問9－(1) 避難した時期はいつですか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|-----|-------|
| 避難勧告前 | 17 | 13.1 |
| 避難勧告後 | 59 | 45.4 |
| 避難指示後 | 38 | 29.2 |
| その他 | 12 | 9.2 |
| 未回答 | 4 | 3.1 |
| 計 | 130 | 100.0 |

問9－(2) どのような方法で避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|-----|-------|
| 歩いて | 57 | 43.9 |
| 家族や近所の自家用車 | 51 | 39.2 |
| タクシー | 0 | 0.0 |
| その他 | 17 | 13.1 |
| 未回答 | 5 | 3.8 |
| 計 | 130 | 100.0 |

問9－(3) どちらに避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|-----|-------|
| 市立公民館や避難場所 | 58 | 44.6 |
| 親戚の家 | 18 | 13.8 |
| 知人宅 | 10 | 7.7 |
| 区の会館 | 14 | 10.8 |
| その他 | 26 | 20.0 |
| 未回答 | 4 | 3.1 |
| 計 | 130 | 100.0 |

問9-(4) 避難されていた期間は？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|-----|-------|
| 翌朝まで | 44 | 33.8 |
| 2～3日間 | 47 | 36.2 |
| 1週間未満 | 6 | 4.6 |
| 1週間以上 | 3 | 2.3 |
| その他 | 21 | 16.2 |
| 未回答 | 9 | 6.9 |
| 計 | 130 | 100.0 |

問9-(5) 避難先で眠れましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|-----|-------|
| 眠れた | 22 | 16.9 |
| どちらかというと眠れなかった | 42 | 32.3 |
| 眠れなかった | 58 | 44.6 |
| その他 | 1 | 0.8 |
| 未回答 | 7 | 5.4 |
| 計 | 130 | 100.0 |

問9-(6) 避難先で食事はとれましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|-----|-------|
| とれた | 79 | 60.8 |
| どちらかというのとれなかった | 21 | 16.1 |
| とれなかった | 19 | 14.6 |
| その他 | 4 | 3.1 |
| 未回答 | 7 | 5.4 |
| 計 | 130 | 100.0 |

問9-(7) 避難先での体調はいかがでしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------------|-----|-------|
| いつもと変わらなかった | 74 | 56.9 |
| いつもより悪かった | 37 | 28.5 |
| 体調を崩した | 12 | 9.2 |
| その他 | 1 | 0.8 |
| 未回答 | 6 | 4.6 |
| 計 | 130 | 100.0 |

問9-(8) 避難先では周囲の人目など精神的なつらさは？

| | 件数 | 割合(%) |
|-----------------|-----|-------|
| つらいと感じなかった | 69 | 53.1 |
| どちらかというかつらいと感じた | 36 | 27.7 |
| つらいと感じた | 14 | 10.8 |
| その他 | 2 | 1.5 |
| 未回答 | 9 | 6.9 |
| 計 | 130 | 100.0 |

問10-(1)避難しなかった理由は？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------------|-----|-------|-------|
| 避難する必要がないと思った | 162 | 55.9 | |
| 避難したかったができなかった | 92 | 31.7 | 100.0 |
| 浸水して動けない | 64 | | 46.0 |
| 避難するほうが危険 | 30 | | 21.6 |
| 避難所がわからない | 5 | | 3.6 |
| 避難所がいっぱいに入れない | 2 | | 1.4 |
| 避難手段がなかった | 15 | | 10.8 |
| 身体的理由で自力避難が困難 | 19 | | 13.7 |
| その他 | 4 | | 2.9 |
| 避難したくなかった | 29 | 10.0 | 100.0 |
| 家のことが心配 | 17 | | 56.7 |
| 避難所の設備が身体状況に合わない | 10 | | 33.3 |
| その他 | 3 | | 10.0 |
| その他 | 7 | 2.4 | |
| 計 | 290 | 100.0 | |

問10-(2)避難しなかったことで危険を感じましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------------|-----|-------|
| 危険を感じた | 19 | 6.6 |
| どちらかという危険だと感じた | 39 | 13.5 |
| どちらかという危険はないと感じた | 109 | 37.7 |
| 危険はないと感じた | 104 | 36.0 |
| その他 | 6 | 2.1 |
| 未回答 | 12 | 4.1 |
| 計 | 289 | 100.0 |

問10-(3)家の中で避難行動をとりましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------------|-----|-------|
| 2階など高いところに逃れた | 149 | 51.5 |
| 特に避難行動はとらなかった | 110 | 38.1 |
| その他 | 11 | 3.8 |
| 未回答 | 19 | 6.6 |
| 計 | 289 | 100.0 |

問10-(4)レスキュー隊等による救助を受けましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------|-----|-------|
| 救助された | 0 | 0.0 |
| 救助される必要がなかった | 175 | 60.6 |
| その他 | 7 | 2.4 |
| 未回答 | 107 | 37.0 |
| 計 | 289 | 100.0 |

問11今後の災害で避難勧告等が発令されたら避難したいと思いますか？

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------------|-----|-------|
| 避難したいと思う | 120 | 28.0 |
| どちらかという避難したいと思う | 76 | 17.7 |
| どちらかという避難したいとは思わない | 112 | 26.1 |
| 避難したいと思わない | 49 | 11.4 |
| 分からない | 38 | 8.9 |
| 未回答 | 34 | 7.9 |
| 計 | 429 | 100.0 |

問12今後の災害で避難するとき

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| 希望する | 278 | 64.8 | |
| どんな援助？ | 296 | | 100.0 |
| 避難誘導 | 171 | | 57.8 |
| 移動手段(車)の提供 | 74 | | 25.0 |
| 福祉車両による移送 | 44 | | 14.9 |
| その他 | 7 | | 2.3 |
| だれに希望？ | 347 | | 100.0 |
| 家族・親族 | 161 | | 46.4 |
| 区長・民生委員・消防 | 95 | | 27.4 |
| 近所の知り合い | 39 | | 11.2 |
| 市役所など | 48 | | 13.8 |
| その他 | 4 | | 1.2 |
| 希望しない | 34 | 7.9 | |
| 分からない | 41 | 9.6 | |
| 未回答 | 76 | 17.7 | |
| 計 | 429 | 100.0 | |

問15家族の身体状況

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|-----|-------|
| 足腰の状況 | | |
| 本人－支障ない | 188 | 43.8 |
| 本人－若干ある | 134 | 31.2 |
| 本人－支障がある | 83 | 19.4 |
| 未回答 | 24 | 5.6 |
| 計 | 429 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 125 | 29.1 |
| 配偶者－若干ある | 72 | 16.8 |
| 配偶者－支障がある | 43 | 10.0 |
| 未回答 | 189 | 44.1 |
| 計 | 429 | 100.0 |
| その他－支障ない | 331 | 77.1 |
| その他－若干ある | 20 | 4.7 |
| その他－支障がある | 12 | 2.8 |
| 未回答 | 66 | 15.4 |
| 計 | 429 | 100.0 |
| 目や耳の状況 | | |
| 本人－支障ない | 257 | 59.9 |
| 本人－若干ある | 106 | 24.7 |
| 本人－支障がある | 34 | 7.9 |
| 未回答 | 32 | 7.5 |
| 計 | 429 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 158 | 36.8 |
| 配偶者－若干ある | 51 | 11.9 |
| 配偶者－支障がある | 27 | 6.3 |
| 未回答 | 193 | 45.0 |
| 計 | 429 | 100.0 |
| その他－支障ない | 338 | 78.8 |
| その他－若干ある | 9 | 2.1 |
| その他－支障がある | 11 | 2.6 |
| 未回答 | 71 | 16.5 |
| 計 | 429 | 100.0 |
| 要介護認定について | | |
| 本人－受けていない | 352 | 82.1 |
| 本人－受けている | 37 | 8.6 |
| 未回答 | 40 | 9.3 |
| 計 | 429 | 100.0 |
| 配偶者－受けていない | 213 | 49.6 |
| 配偶者－受けている | 20 | 4.7 |
| 未回答 | 196 | 45.7 |
| 計 | 429 | 100.0 |
| その他－受けていない | 325 | 75.8 |
| その他－受けている | 9 | 2.1 |
| 未回答 | 95 | 22.1 |
| 計 | 429 | 100.0 |

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|----|-------|
| 一人暮らし | 8 | 11.9 |
| 高齢世帯 | 39 | 58.2 |
| その他 | 18 | 26.9 |
| 未回答 | 2 | 3.0 |
| 計 | 67 | 100.0 |

台風23号被害アンケート調査(高齢者夫婦又は高齢者のみの世帯)

問1. 高齢者夫婦又は高齢者のみの世帯の年代、性別

| (年代) | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|---------|----|----|-----|----|-------|
| 60歳～64歳 | 1 | 2 | 0 | 3 | 1.4 |
| 65歳～69歳 | 1 | 2 | 0 | 3 | 12.7 |
| 70歳～74歳 | 21 | 10 | | 31 | 32.9 |
| 75歳～79歳 | | | | 0 | 33.9 |
| 80歳～84歳 | | | | 0 | 11.6 |
| 85歳～89歳 | | | | 0 | 4.8 |
| 90歳～94歳 | | | | 0 | 2.7 |
| 95歳～ | | | | 0 | 0.0 |
| 未回答 | | | | 0 | 0.0 |
| 計 | 23 | 14 | 0 | 37 | 100.0 |

問1. 地区別の性別

| | 男 | 女 | 未回答 | 計 | 割合(%) |
|-----|-----|----|-----|-----|-------|
| 八条 | 7 | 3 | 1 | 11 | 3.8 |
| 市街地 | 109 | 54 | 4 | 167 | 57.2 |
| 田鶴野 | 4 | 0 | 2 | 6 | 2.1 |
| 三江 | 15 | 10 | 15 | 40 | 13.7 |
| 五荘 | 17 | 7 | 1 | 25 | 8.6 |
| 新田 | 6 | 2 | 2 | 10 | 3.4 |
| 中筋 | 0 | 1 | 2 | 3 | 1.0 |
| 港 | 9 | 3 | 3 | 15 | 5.1 |
| 奈佐 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.3 |
| 神美 | 7 | 2 | 3 | 12 | 4.1 |
| 未回答 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0.7 |
| 計 | 174 | 85 | 33 | 292 | 100.0 |

問2. 台風による被害はどの程度でしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------|-----|-------|
| 家屋の全壊 | 8 | 2.6 |
| 家屋の一部損壊 | 12 | 4.0 |
| 床上浸水 | 143 | 47.2 |
| 床下浸水 | 123 | 40.6 |
| 家屋への土砂流入 | 9 | 3.0 |
| その他 | 8 | 2.6 |
| 計 | 303 | 100.0 |

問3. 避難勧告・避難指示について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| 知っていた | 257 | 88.0 | 100.0 |
| 防災行政無線 | 203 | | 63.2 |
| テレビ・ラジオ等 | 28 | | 8.7 |
| 家族や親戚 | 19 | | 5.9 |
| 区長、民生委員、消防 | 42 | | 13.1 |
| 近所等知り合い | 25 | | 7.8 |
| その他 | 4 | | 1.3 |
| 知らなかった | 22 | 7.5 | |
| その他 | 6 | 2.1 | |
| 未回答 | 7 | 2.4 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問4. 避難をしなければ危険だと思いましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|--------------|-----|-------|-------|
| 危険だと思った | 58 | 19.9 | 41.8 |
| どちらかという危険 | 64 | 21.9 | |
| どちらかという危険はない | 81 | 27.7 | 53.4 |
| 危険はない | 75 | 25.7 | |
| その他 | 4 | 1.4 | |
| 未回答 | 10 | 3.4 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問5. 様子を心配してくれた人がありましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| あった | 219 | 75.0 | 100.0 |
| 家族・親族 | 142 | | 45.6 |
| 区長・民生委員・消防 | 65 | | 20.9 |
| 近所の知り合い | 77 | | 24.8 |
| 市役所など | 17 | | 5.5 |
| その他 | 10 | | 3.2 |
| なかった | 64 | 21.9 | |
| 未回答 | 9 | 3.1 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問6. 避難の援助を希望し要請しましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|---------------------------|-----|-------|-------|
| 援助を希望し要請した | 66 | 22.6 | 100.0 |
| 家族・親族 | 29 | | 38.7 |
| 区長・民生委員・消防 | 13 | | 17.3 |
| 近所の知り合い | 21 | | 28.0 |
| 市役所など | 10 | | 13.3 |
| その他 | 2 | | 2.7 |
| 援助の希望はあったが要請しなかった | 25 | 8.6 | |
| 自力で避難できるため援助の希望もなく要請しなかった | 71 | 24.3 | |
| 危険はないと思い、避難の必要がないと思った | 82 | 28.1 | |
| その他 | 8 | 2.7 | |
| 未回答 | 40 | 13.7 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問7. 避難を誘ってくれたり、援助してくれた人がいましたか？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| いた | 138 | 47.3 | 100.5 |
| 家族・親族 | 53 | | 31.7 |
| 区長・民生委員・消防 | 41 | | 24.6 |
| 近所の知り合い | 59 | | 35.3 |
| 市役所など | 8 | | 4.8 |
| その他 | 6 | | 4.1 |
| いなかった | 116 | 39.7 | |
| 未回答 | 38 | 13.0 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問8. 避難はしましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------|-----|-------|
| 避難した | 94 | 32.2 |
| 避難しなかった | 188 | 64.4 |
| 未回答 | 10 | 3.4 |
| 計 | 292 | 100.0 |

問9-(1) 避難した時期はいつですか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|----|-------|
| 避難勧告前 | 12 | 12.8 |
| 避難勧告後 | 32 | 34.0 |
| 避難指示後 | 40 | 42.5 |
| その他 | 9 | 9.6 |
| 未回答 | 1 | 1.1 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(2) どのような方法で避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|----|-------|
| 歩いて | 57 | 60.6 |
| 家族や近所の自家用車 | 19 | 20.2 |
| タクシー | 0 | 0.0 |
| その他 | 15 | 16.0 |
| 未回答 | 3 | 3.2 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(3) どちらに避難しましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|----|-------|
| 市立公民館や避難場所 | 53 | 56.4 |
| 親戚の家 | 15 | 16.0 |
| 知人宅 | 4 | 4.2 |
| 区の会館 | 9 | 9.6 |
| その他 | 13 | 13.8 |
| 未回答 | 0 | 0.0 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(4) 避難されていた期間は？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------|----|-------|
| 翌朝まで | 34 | 36.2 |
| 2～3日間 | 26 | 27.7 |
| 1週間未満 | 8 | 8.5 |
| 1週間以上 | 8 | 8.5 |
| その他 | 13 | 13.8 |
| 未回答 | 5 | 5.3 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(5) 避難先で眠れましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|----|-------|
| 眠れた | 8 | 8.5 |
| どちらかというとなれなかった | 32 | 34.0 |
| 眠れなかった | 44 | 46.9 |
| その他 | 7 | 7.4 |
| 未回答 | 3 | 3.2 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(6) 避難先で食事はとれましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|----------------|----|-------|
| とれた | 43 | 45.8 |
| どちらかというとなれなかった | 16 | 17.0 |
| とれなかった | 22 | 23.4 |
| その他 | 8 | 8.5 |
| 未回答 | 5 | 5.3 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(7) 避難先での体調はいかがでしたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------------|----|-------|
| いつもと変わらなかった | 40 | 42.5 |
| いつもより悪かった | 33 | 35.1 |
| 体調を崩した | 11 | 11.7 |
| その他 | 6 | 6.4 |
| 未回答 | 4 | 4.3 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問9-(8) 避難先では周囲の人目など精神的なつらさは？

| | 件数 | 割合(%) |
|-------------------|----|-------|
| つらいと感じなかった | 53 | 56.4 |
| どちらかというとなつらいつと感じた | 20 | 21.3 |
| つらいつと感じた | 11 | 11.7 |
| その他 | 5 | 5.3 |
| 未回答 | 5 | 5.3 |
| 計 | 94 | 100.0 |

問10-(1)避難しなかった理由は？

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------------|-----|-------|-------|
| 避難する必要がないと思った | 90 | 47.1 | |
| 避難したかったができなかった | 82 | 43.0 | 100.0 |
| 浸水して動けない | 55 | | 42.3 |
| 避難するほうが危険 | 32 | | 24.6 |
| 避難所がわからない | 2 | | 1.5 |
| 避難所がいっぱいに入れない | 0 | | 0.0 |
| 避難手段がなかった | 14 | | 10.8 |
| 身体的理由で自力避難が困難 | 17 | | 13.1 |
| その他 | 10 | | 7.7 |
| 避難したくなかった | 18 | 9.4 | 100.0 |
| 家のことが心配 | 12 | | 75.0 |
| 避難所の設備が身体状況に合わない | 4 | | 25.0 |
| その他 | 0 | | 0.0 |
| その他 | 1 | 0.5 | |
| 計 | 191 | 100.0 | |

問10-(2)避難しなかったことで危険を感じましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|------------------|-----|-------|
| 危険を感じた | 16 | 8.5 |
| どちらかという危険だと感じた | 21 | 11.2 |
| どちらかという危険はないと感じた | 68 | 36.2 |
| 危険はないと感じた | 71 | 37.8 |
| その他 | 1 | 0.5 |
| 未回答 | 11 | 5.8 |
| 計 | 188 | 100.0 |

問10-(3)家の中で避難行動をとりましたか？

| | 件数 | 割合(%) |
|---------------|-----|-------|
| 2階など高いところに逃れた | 92 | 49.0 |
| 特に避難行動はとらなかった | 70 | 37.2 |
| その他 | 7 | 3.7 |
| 未回答 | 19 | 10.1 |
| 計 | 188 | 100.0 |

問10-(4)レスキュー隊等による救助を受けましたか

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------|-----|-------|
| 救助された | 1 | 0.5 |
| 救助される必要がなかった | 109 | 58.0 |
| その他 | 3 | 1.6 |
| 未回答 | 75 | 39.9 |
| 計 | 188 | 100.0 |

問11今後の災害で避難勧告等が発令されたら避難したいと思いますか？

| | 件数 | 割合(%) |
|--------------------|-----|-------|
| 避難したいと思う | 83 | 28.4 |
| どちらかという避難したいと思う | 62 | 21.2 |
| どちらかという避難したいとは思わない | 58 | 19.9 |
| 避難したいと思わない | 35 | 12.0 |
| 分からない | 22 | 7.5 |
| 未回答 | 32 | 11.0 |
| 計 | 292 | 100.0 |

問12今後の災害で避難するとき

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|------------|-----|-------|-------|
| 希望する | 185 | 63.4 | |
| どんな援助？ | 212 | | 100.0 |
| 避難誘導 | 124 | | 56.7 |
| 移動手段(車)の提供 | 56 | | 26.9 |
| 福祉車両による移送 | 26 | | 14.4 |
| その他 | 6 | | 2.0 |
| だれに希望？ | 246 | | 100.0 |
| 家族・親族 | 61 | | 37.1 |
| 区長・民生委員・消防 | 90 | | 30.4 |
| 近所の知り合い | 52 | | 16.8 |
| 市役所など | 41 | | 14.7 |
| その他 | 2 | | 1.0 |
| 希望しない | 43 | 14.7 | |
| 分からない | 22 | 7.5 | |
| 未回答 | 42 | 14.4 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |

問15家族の身体状況

| | 件数 | 割合(%) |
|------------|-----|-------|
| 足腰の状況 | | |
| 本人－支障ない | 133 | 45.5 |
| 本人－若干ある | 105 | 36.0 |
| 本人－支障がある | 33 | 11.3 |
| 未回答 | 21 | 7.2 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 122 | 41.8 |
| 配偶者－若干ある | 96 | 32.9 |
| 配偶者－支障がある | 39 | 13.3 |
| 未回答 | 35 | 12.0 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| その他－支障ない | 5 | 1.7 |
| その他－若干ある | 0 | 0.0 |
| その他－支障がある | 6 | 2.1 |
| 未回答 | 281 | 96.2 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 目や耳の状況 | | |
| 本人－支障ない | 175 | 59.9 |
| 本人－若干ある | 66 | 22.6 |
| 本人－支障がある | 18 | 6.2 |
| 未回答 | 33 | 11.3 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 配偶者－支障ない | 173 | 59.2 |
| 配偶者－若干ある | 52 | 17.8 |
| 配偶者－支障がある | 21 | 7.2 |
| 未回答 | 46 | 15.8 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| その他－支障ない | 3 | 1.0 |
| その他－若干ある | 2 | 0.7 |
| その他－支障がある | 2 | 0.7 |
| 未回答 | 285 | 97.6 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 要介護認定について | | |
| 本人－受けていない | 246 | 84.2 |
| 本人－受けている | 11 | 3.8 |
| 未回答 | 35 | 12.0 |
| 計 | 292 | 100.0 |
| 配偶者－受けていない | 228 | 78.1 |
| 配偶者－受けている | 20 | 6.8 |
| 未回答 | 44 | 15.1 |
| 計 | 292 | 100.0 |

| | | |
|------------|-----|-------|
| その他－受けていない | 3 | 1.0 |
| その他－受けている | 3 | 1.0 |
| 未回答 | 286 | 98.0 |
| 計 | 292 | 100.0 |

問16 高齢世帯について

| | 件数 | 割合(%) | 割合(%) |
|----------------------|-----|-------|-------|
| 日常気にかけてくれる別居の親族がいますか | | | |
| いる | 255 | 87.3 | |
| その人の住まいは | 283 | | 100.0 |
| 自宅の近所 | 71 | | 25.1 |
| 豊岡市内 | 117 | | 41.3 |
| 市内を除く但馬内 | 30 | | 10.6 |
| 但馬を除く兵庫県内 | 28 | | 9.9 |
| 兵庫県内 | 37 | | 13.1 |
| その人との続柄 | 279 | | 100.0 |
| 子 | 195 | | 69.9 |
| 兄弟姉妹 | 59 | | 21.1 |
| 甥・姪 | 12 | | 4.3 |
| その他の親族 | 13 | | 4.7 |
| 特にいない | 7 | 2.4 | |
| その他 | 0 | 0.0 | |
| 未回答 | 30 | 10.3 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |
| 日常気にかけてくれる近所の人がありますか | | | |
| いる | 174 | 59.6 | |
| 特にいない | 82 | 28.1 | |
| その他 | 2 | 0.7 | |
| 未回答 | 34 | 11.6 | |
| 計 | 292 | 100.0 | |